

困ったときの画面集

はじめに

トラブル解決Q & A

パソコンを
ふりだしにもどす

バックアップをする

アプリケーションの
インストールと削除

それでも解決できないときは



トラブル解決Q & A

トラブルが起きたときの解決方法をアドバイスします。

FUJITSU

困ったときの 画面集

故障かな？ と思ったら

これらの画面は、お使いの機種や状況により若干異なります。



電源を入れたら、こんな画面が…

フロッピーディスクを取り出し、 を押してください。

フロッピーディスクをセットしたまま電源を入れると、このようなメッセージが表示されることがあります。



電源を入れたら、こんな画面が…

ハードディスクをチェックしています。

正しく電源を切らないと、次に起動したときにこのようなメッセージが表示されることがあります。

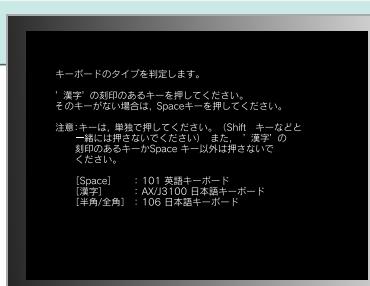


突然こんな画面が…

…► P.41「Safeモードで起動した」
をご覧ください。

「キーボードのタイプを判定します」と表示されたら、 キーを押します。

しばらくすると、「Safeモード」のWindows画面が表示されます。



よく起りがちなトラブル画面を集めました。トラブル予防の予備知識にもなります。イザというときにあわてないように、見て覚えておきましょう。



突然、画面が真っ暗になってしまった…

省電力機能が働きました。

BIBLO

フラットポイント(またはクリックポイント)に触れてください。それでも元に戻らない場合は、SUS/RESスイッチを押してください。

DESKPOWER

マウスを動かしてみてください。



突然こんな画面が…

…► P.39「CD-ROMを取り出したら青い画面になった」をご覧ください。

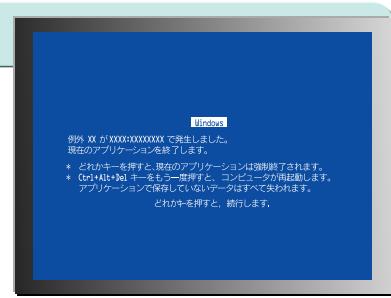


突然こんな画面が…

Ctrl と Alt を押しながら、Delete を1回押してください。
パソコンが再起動します。

それでも解決できない

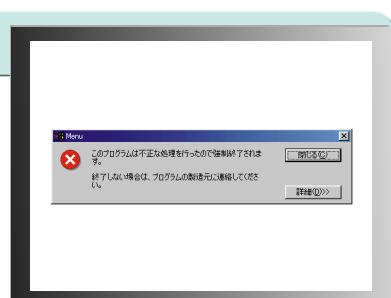
…► P.25「Windows98を強制的に再起動する」



突然こんなメッセージが…

「閉じる」をクリックしてください。

このメッセージは、パソコンがアプリケーションに対して出したものです。変な操作をしたからエラーが起きたわけではありません。ただし使用中のアプリケーションは終了されてしまいます。



本書の表記について

本文中の記号について

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
 参考	参照先を記述しています。
 ご覧ください	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
 CD-ROM	CD-ROMを表しています。
 DESKPOWER	FMV-DESKPOWERをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。
 BIBLO	FMV-BIBLOをお使いの方に読んでいただきたいことを記述しています。

画面例について

- 表記されている画面は一例です。お使いの機種やモデルによって、画面が若干異なる場合があります。

キー入力について

- 特に指定がない場合、英数字、記号は半角で入力します。また、大文字と小文字の区別はありません。
- 入力時に空白を入れる必要がある場合は、以下のように表しています。

dir c:

この場合は、「dir」と入力したあと、を1回押し、続けて「c:」と入力してください。

製品の呼びかたについて

製品名称を次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION	Windows 98
Microsoft® Word2000 for Windows®	Word2000
Microsoft® Excel2000 for Windows®	Excel2000
Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®	Outlook2000
Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic	Bookshelf Basic
Microsoft® IME 2000	MS-IME2000
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2919.6307	Internet Explorer
OAK V7.0	OAK
Lotus 1-2-3 2000	1-2-3 2000
ゼンリン電子地図帳 Z [zī:] for FUJITSU	ゼンリン電子地図帳 Z

商標および著作権について

Microsoft、Windows、MS、MS-DOS、Bookshelf、Outlookは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Lotusは、Lotus Development Corporation の登録商標です。

1-2-3、Notesは、Lotus Development Corporation の商標です。

一太郎、ATOKは、株式会社ジャストシステムの登録商標、または商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved,Copyright® 富士通株式会社 2000

画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

目 次

CONTENTS

第1章

はじめに

1. 解決までの道のり	10
2. パソコンの Q&A を使おう	11
『ユーザーズガイド』の「Q&A」を始める	11
Q&A の探しかた ジャンルから探す	12
Q&A の探しかた キーワードから探す	13
他のアプリケーションの操作中に「Q&A」を使う	14
Windows のヘルプで Q&A 情報を探す	16
3. 「FMV 診断」の使いかた	17

第2章

トラブル解決 Q&A

1. 動かない	20
電源が入らない	20
電源を入れたらエラーメッセージが表示されて Windows98 が起動しない ..	22
周辺機器を取り付けたら動かなくなった	23
操作中にアプリケーションが動かなくなった	24
マウスポインタが動かない	26
「リソースが不足です」のメッセージが出て操作を続けられない ..	28
2. 画面 (ディスプレイ) がおかしい	30
画面が真っ暗になった	30
画面に何も表示されない	31
画面が乱れる (画像が揺れる、色がずれる、画像がちらつく) ..	33
画面にあった「FMV サービスチャンネル」が消えてしまった ..	38
CD-ROM を取り出したら青い画面になった	39
ウインドウのボタンが変な文字で表示される	40
Safe モードで起動した	41
3. BIBLO について	42
バッテリが充電されない BIBLO	42
i-Panel や状態表示 LCD がおかしい BIBLO	43
パソコンが熱い BIBLO	43
4. その他	44
Windows98 の CD-ROM が必要になった	44
ワンタッチボタンからアプリケーションが起動できない	44
CD-ROM が認識されない (MC4/45C のみ)	45

ドライバを更新したい	46
D ドライブの容量を増やしたい	48
アプリケーション CD とは	49

第3章 パソコンをふりだしにもどす

1. ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~	52
ファイルをバックアップする	52
必要なものを用意する	53
ふりだしにもどす前の注意事項	54
作業中の注意事項	55
2. 「リカバリ CD-ROM」の実行	57
「リカバリ CD-ROM」を実行する (MC4/45C を除く)	57
「リカバリ CD-ROM」を実行する (MC4/45C のみ)	61
Windows98 のセットアップをする	64
3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと (Office 2000 Personal モデル)	65
Office 2000 Personal のインストール	65
Bookshelf Basic のインストール	70
4. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと (一太郎モデル)	71
一太郎 10・花子 10 パックのインストール	71
1-2-3 2000 のインストール	76
5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと (OASYS モデル)	79
OASYS のインストール	79
6. その他のアプリケーションのインストール	88
ゼンリン電子地図帳 Z のインストール	88
ゼンリン電子地図帳 Z の仮想 CD-ROM を作成する (BIBLO (MF, MC シリーズ))	91
筆ぐるめのインストール	94
ゲームのインストール	97
7. ライブドライバをアップデートする	98
8. パソコンがふりだしにもどったあとは	99
ハードウェアの接続と設定	99
アプリケーションをインストールする	99
バックアップしたファイルを復元する	100
その他の作業	100

第4章

バックアップをする

1. 「FM かんたんバックアップ」でバックアップする	102
「FM かんたんバックアップ」について	102
「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップする	103
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップする	105
2. 「FM かんたんバックアップ」で復元する	107
「FM かんたんバックアップ」を使った復元について	107
「FM かんたんバックアップ / データ」でファイルを復元する	108
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でファイルを復元する	109

第5章

アプリケーションのインストールと削除

1. アプリケーションのインストールと削除	112
アプリケーションのインストールと削除とは	112
2. アプリケーションをインストールする	113
ハードディスクの空き領域を確認する	113
インストールするときの注意	114
添付のアプリケーションをインストールする	116
買ってきたアプリケーションをインストールする	118
ライブラリをアップデートする	119
3. アプリケーションを削除する	120
アプリケーションを削除するときの注意	120
アプリケーションを削除する	122

第6章

それでも解決できないときは

1. 修理サービスについて	126
保証期間について	126
修理を依頼される前に	126
2. 電話相談について	127
お問い合わせをする前に	127
アプリケーションに関するお問い合わせ	127
索引	128

第1章

はじめに

ここでは、トラブル解決までの道のりについて説明しています。

1. 解決までの道のり	10
2. パソコンのQ&Aを使おう	11
3. 「FMV診断」の使いかた	17

パソコンの調子が良くない。あるいは、パソコンが動かないと思ったら、次の項目をチェックしてみてください。簡単に解決できる場合があります。

1 本書を見る

パソコンが動かなくなったときの画面集や、トラブルの解決方法がQ&A方式で記載されています。

2 『ユーザーズガイド』を見る

Windows 98 は起動するが、アプリケーションが使えない。そんなときは、パソコンにインストールした『ユーザーズガイド』をご覧ください。Q&Aには、よく寄せられる質問が記載されています。また、各アプリケーションに添付のマニュアルや、ヘルプもあわせてご覧ください。

「パソコンのQ&Aを使おう」(▶ P.11)

3 インターネットで調べる

インターネットに接続できる方は、富士通パソコンホームページ FM WORLD(<http://www.fmworld.net>)をご覧ください。最新の情報がより詳しく記載されています。インターネットの接続方法は『インターネットガイド』をご覧ください。

4 FMV 診断を使う

FMV 診断は、パソコンの問題点を診断するプログラムです。上記の方法で、問題が解決しない場合にお使いください。

「FMV 診断」の使いかた」(▶ P.17)

5 ふりだしにもどす

どうしてもうまくいかない場合は、ご購入時の状態に戻すことができます。パソコンに記録されている設定、データ、アプリケーションなど、すべてを削除して、ご購入時に記録してあった内容を新たに書き込み直す作業です。このパソコンに添付してある『リカバリ CD-ROM』を使うと、画面の指示に従うだけで行うことができます。この場合、ご購入後に設定した内容や、ハードディスクの内容などは消去されてしまいます。

「パソコンをふりだしにもどす」(▶ P.51)

6 サポートセンターへ電話する

ここまで来て、どうしても解決できない場合は、サポートセンターへ電話してみてください。巻末の連絡先をご覧になり、番号を間違えないようにお願いいたします。

「パソコンの操作で困った」「こんなことがしたいけど...」と思ったときは、パソコン上で『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。知りたいジャンル別に様々なQ&A情報を見ることができます。

『ユーザーズガイド』の「Q&A」を始める

「Q&A」の始めかたは次のとおりです。

- 1 デスクトップの  (ユーザーズガイド) をクリックします。
- 2 「Q&A」をクリックします。



「Q&A」の画面が表示されます。



Q&A の探しかた ジャンルから探す

Q&A 情報の探しかたは次のとおりです。

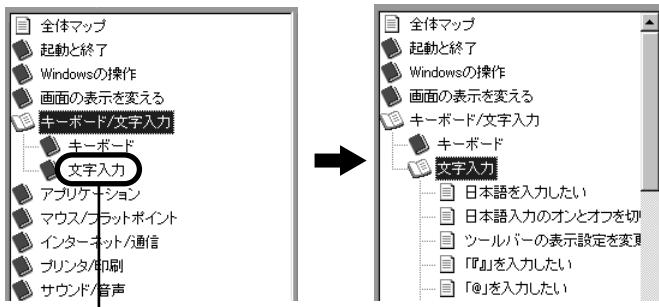
1 知りたいことに関するジャンルをクリックします。



POINT

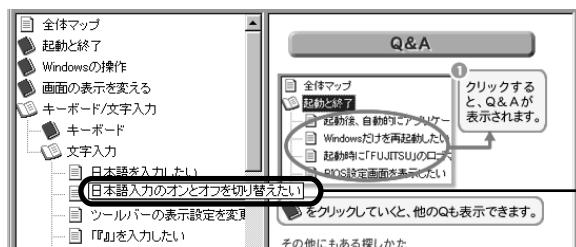
□の下にはまだジャンルがあります

□になり、Qが表示されるまでジャンルを選んでクリックしてください。



まだ下があります。

2 知りたいQをクリックします。



タイトルが切れて見えない部分は、ポイントすると表示されます。

Q&Aが表示されます。



青いときにクリックすると、1つ前の表示に戻ります。

Q&Aの探し始めた キーワードから探す

知りたいことに関する言葉（キーワード）からQを探すことができます。

ここでは、例として「空き容量」に関するQを探してみます。

1 「キーワード」タブをクリックします。



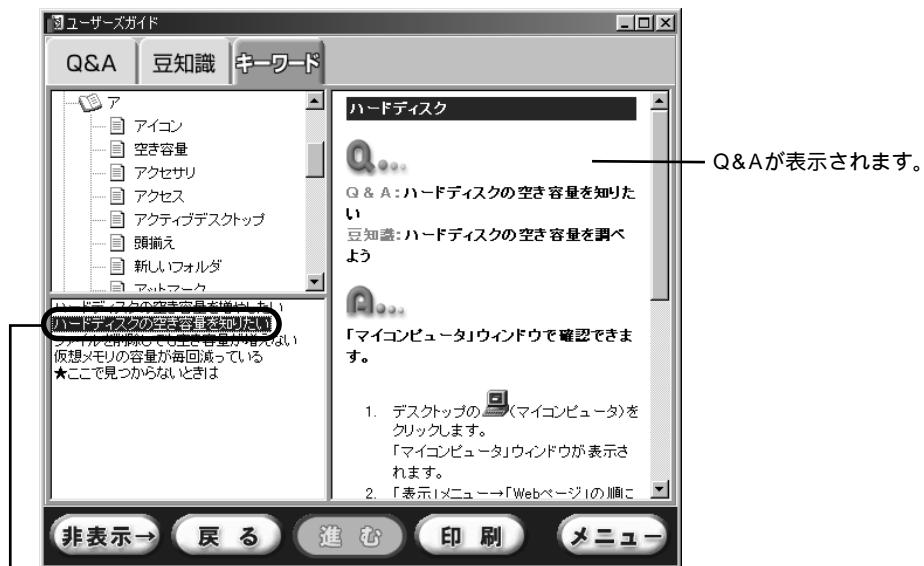
2 知りたいことに関する言葉をクリックして探します。

ここでは「空き容量」を探します。「ア行」「ア」「空き容量」の順にクリックします。



3 知りたいQをクリックします。

Q&Aが表示されます。



「空き容量」に関するQが表示されます。

POINT

【知りたいQがなかった場合】

「ここで見つからないときは」をクリックすると、インターネットに接続され、富士通パソコンホームページ FM WORLD の「Q&A事例」にジャンプします。(インターネットに接続できる方のみお使いになれます。)

他のアプリケーションの操作中に「Q&A」を使う

1 他のアプリケーションの操作中に『ユーザーズガイド』の「Q&A」を始めます。

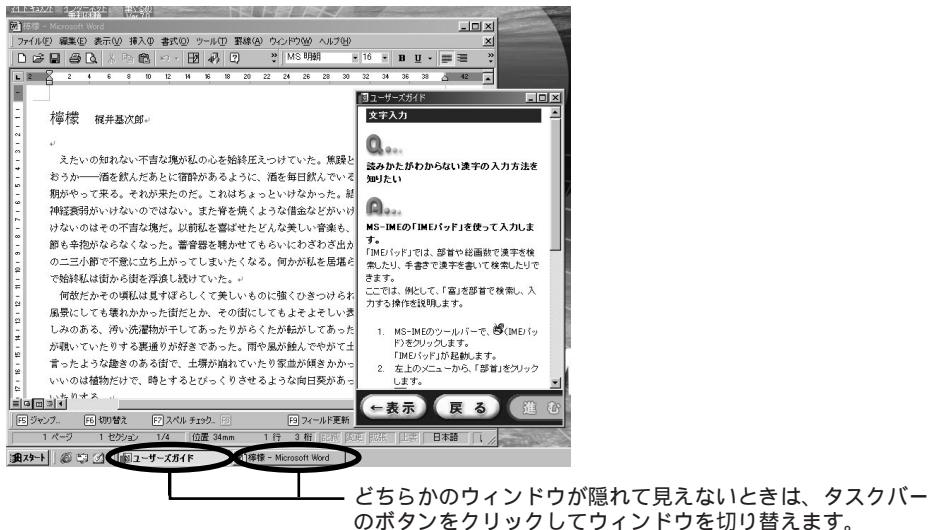
2 知りたいQをクリックします。

2. パソコンのQ&Aを使おう

3 「非表示」ボタンをクリックします。 タイトル部分を非表示にできます。



4 「Q&A」ウィンドウをデスクトップの何もないところにドラッグします。 アプリケーションを操作しながらQ&Aを見ることがあります。



POINT

豆知識を活用する

「Q&A」では知っていると便利な豆知識がご覧になれます。



「豆知識」タブをクリックします。
(使いかたはQ&Aと同じです。)

Q&Aを印刷する

『ユーザーズガイド』画面下の「印刷」をクリックします。印刷を確認するダイアログボックスが表示されるので、「OK」をクリックしてください。
手元に置いてご覧になりたいときなどに、お使いください。

Windows のヘルプで Q&A 情報を探す

Windows に付属のヘルプにもさまざまな Q&A 情報が入っています。
以下の手順で操作してください。

- 1 「スタート」ボタン 「ヘルプ」の順にクリックします。
- 2 「目次」タブの「トラブルシューティング」 「Windows 98 のトラブルシューティング」の順にクリックします。
- 3 表示された一覧から、目的の項目をクリックすると、右側のウィンドウにヘルプ情報が表示されます。

POINT

キーワード検索もできます

「検索」タブからキーワードを入力して調べることもできます。

パソコンには、「FMV 診断」という診断プログラムが用意されています。

本書やいろいろな Q&A 情報をご覧になっても問題が解決しない場合にお試しください。

パソコンの問題点を診断し、お客様が具体的にどこに連絡すればよいかなどのアドバイスをします。診断所要時間は、お客様のハードディスクの使用量によって変わります。

- 1 パソコンの電源を入れ、デスクトップ画面が表示されたことを確認します。

POINT

Windows 98 が起動しない場合

Windows 98 が起動しない場合は、「FMV 診断」での診断はできません。もう一度本書などをご覧になり、解決策を探してください。それでも解決できない場合は、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。

「修理サービスについて」(▶ P.126)

- 2 起動中のアプリケーションをすべて終了します。スクリーンセーバーを「なし」に設定します。

タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。

スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

POINT

アプリケーションの終了方法

終了方法はアプリケーションにより異なります。詳しくは、添付のマニュアルや各アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

- 3 「スタート」ボタン 「FMV 診断」の順にクリックします。

画面に表示されるメッセージに従ってください。

POINT

フロッピーディスクドライブ、または CD-ROMなどをセットするドライブを診断する場合

フロッピーディスクドライブを診断する場合は、フォーマット済みのフロッピーディスクが 1 枚必要です。フロッピーディスクのフォーマット方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

CD-ROMなどをセットするドライブを診断する場合は、何らかの CD-ROM が 1 枚必要です。

第2章

トラブル解決 Q & A

ここでは、パソコンを使っていて、故障かな
と思うようなトラブルが発生した場合の対処
方法を、Q & A 方式で説明しています。

1. 動かない	20
2. 画面（ディスプレイ）がおかしい	30
3. BIBLO について	42
4. その他	44

1 動かない



電源が入らない



次の点を確認してください。
DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

DESKPOWER の場合 DESKPOWER

確認点	対処
パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
ディスプレイの電源ランプは点灯していますか？ (Kシリーズを除く)	次のケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ディスプレイ用電源ケーブル ・ディスプレイケーブル 確認しても点灯しない場合は、ディスプレイの電源スイッチを押して電源を入れてください。

接続については、『取扱説明書』の「接続する」をご覧ください。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次の Q もあわせてご覧ください。
「Q 画面に何も表示されない」(▶ P.31)

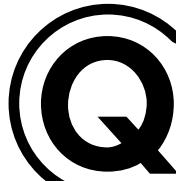
BIBLO の場合 BIBLO

確認点	対処
AC アダプタは接続されていますか？	接続については、『取扱説明書』の「電源を入れる前に」をご覧ください。
電源のスイッチは ON になっていますか？	<p>SUS/RES スイッチを押して電源を入れてください。</p> <p>MAIN スイッチが 側になっているか確認してください。</p> <p>MAIN スイッチが 側になっている場合は、 側へスライドして電源を入れてください。</p> <p>MAIN スイッチが 側になっている場合は、SUS/RES スイッチを押してください。</p> <p>(NJ シリーズを除く)</p>

▶ バッテリをご使用の場合 BIBLO

確認点	対処
バッテリは充電されていますか？	AC アダプタを接続して充電してください。バッテリを充電後、パソコンを使わなかった場合でも、約 1 ヶ月で自然放電してしまいます。
バッテリはしっかりと取り付けられていますか？	バッテリがしっかりと取り付けられているか確認してください。

以上の点を確認しても電源が入らない場合は、次の Q もあわせてご覧ください。
 「Q 画面に何も表示されない」(▶ P.31)



電源を入れたらエラーメッセージが表示されてWindows98が起動しない



メッセージによって対処法が異なります。

エラーメッセージ内容	対処
・DISK BOOT FAILURE	フロッピーディスクをセットしたままパソコン
・Non system disk or disk error	の電源を入れると、このようなメッセージが表
・Invalid system disk	示されます。フロッピーディスクを取り出し、
・Non-System disk or disk error	〔Enter〕を押してください。
・KEYBOARD ERROR OR NO KEYBOARD PRESENT	キーボードが正しく接続されているか確認して
・Keyboard Error or Not Connected	ください。
・キーボードエラーです。	その後、「Windows98を強制的に再起動する」(▶ P.25)をご覧になり、パソコンの電源を入れ直してください。
コンピュータにマウスが接続され ていません。	マウスとキーボードが正しく接続されているか 確認してください。 その後、「Windows98を強制的に再起動する」(▶ P.25)をご覧になり、パソコンの電源を入れ直してください。
Microsoft Windows98 Startup Menu	パソコンを再起動してください。

ここに載っていないエラーメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切って、「パソコンをふりだしにもどす」(▶ P.51)をご覧になり、パソコンをご購入時の状態に戻してください。

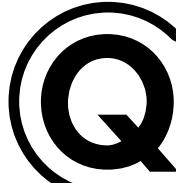
それでも解決しない場合は、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。

POINT

電源を切るときは

DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上(電源ランプが消えるまで)押し続けて、パソコンの電源を切ってください。必ず電源ランプが消えていることを確認してください。



周辺機器を取り付けたら動かなくなった



次の点を確認してください。

▶ 正しく接続されていますか

いったんパソコンと周辺機器の電源を切ったあと、周辺機器が正しく取り付けられているか確認してください。

▶ 正しく設定されていますか

周辺機器の設定などが正しくされているか確認してください。

詳しくは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。

▶ 周辺機器がお使いのパソコンに対応していますか

周辺機器に添付のマニュアル、および『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」や
『取扱説明書』をご覧ください。

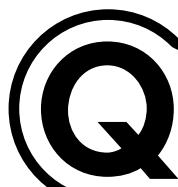
POINT

ACPIへの対応

このパソコンは、ACPI(省電力に関する電源制御規格の1つ)によって動作していますので、周辺機器も ACPI に対応していることが必要です。

周辺機器が ACPI に対応していない場合は、次の方法で使うことができます。

- ・スタンバイ状態にしない。
- ・このパソコンの設定を APM に変更する。変更方法については、富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) に掲載されます。



操作中にアプリケーションが動かなくなったりした



次の手順に従って、操作していたアプリケーションを強制終了してください。



重要

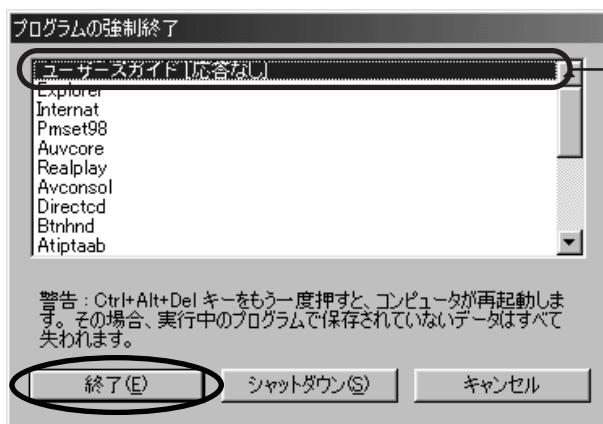
直前の作業内容は保存されません

この手順でアプリケーションを強制終了した場合や、電源を切った場合は、直前の作業内容は保存されません。

アプリケーションを強制終了する

- 1 **Ctrl** と **Alt** を押しながら **Delete** を 1 回押します。
「プログラムの強制終了」ダイアログボックスが表示されます。
アプリケーションによっては、ダイアログボックスが表示されるまで 10 秒～ 20 秒かかることがあります。20～30 秒待ってもダイアログボックスが表示されないときは、「Windows 98 を強制的に再起動する」に進んでください。
- 2 動かなくなったアプリケーションをクリックし、「終了」をクリックします。

例 「ユーザーズガイド」を操作中に動かなくなった場合



通常、動かなくなったアプリケーションには「応答なし」と表示されます。

(画面は機種や状況により異なります)

- 3** 終了を確認するメッセージが表示された場合は、「終了」をクリックします。

選んだアプリケーションが強制終了されます。アプリケーションによっては、強制終了に20~30秒かかることがあります。

アプリケーションが強制終了できない場合は、Windows98を強制的に再起動します。

Windows98を強制的に再起動する

- 1** **[Ctrl]** と **[Alt]** を押しながら **[Delete]** を1回押します。
- 2** もう一度 **[Ctrl]** と **[Alt]** を押しながら **[Delete]** を押します。
Windows98が再起動します。
- 3** 手順2の操作を2~3回繰り返しても再起動ができない場合は、次の操作を行ってください。

DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上(電源ランプが消えるまで)押し続けて電源を切ってください。その後、10秒以上待ってから電源を入れ直してください。

BIBLO (NJ シリーズを除く)

MAINスイッチを側へスライドして電源を切り、10秒以上待ってから電源を入れ直してください。

BIBLO (NJ シリーズのみ)

SUS/RESスイッチを4秒以上押し続けて電源を切ってください。その後、10秒以上待ってから電源を入れ直してください。

POINT

スキャンディスクが起動することがあります

アプリケーションを強制終了したあと、もしくは強制終了できずに電源を切ったあとは、次にWindows98を起動したときに「スキャンディスク」(青い画面)が自動的に起動することがあります。スキャンディスクは、Windows98やハードディスクの状態をチェックし、必要に応じて修復するツールです。

スキャンディスクを実行した結果、エラーがない場合はそのままお使いください。エラーが表示されたときは、メッセージに従って修復してください。ただし、修復してもトラブルが発生する場合があります。その場合は、「修理サービスについて」(▶ P.126)をご覧になり、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。



マウスポインタが動かない



次の点を確認してください。

► マウスのすべりが悪くなっていますか DESKPOWER

マウスの裏にあるボールが汚れていたり、ローラー部分にゴミがたまると、すべりが悪くなりマウスポインタがなめらかに動かせなくなる場合があります。
お手入れのしかたについては『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「マウスのお手入れ」をご覧ください。

► スクロールさせるボタン(マウスの真ん中のボタン)を押していませんか DESKPOWER

クリックしてみてください。マウスポインタが表示される（動かせる）場合があります。
知らずにスクロールさせるボタンを押してしまった場合、マウスポインタが変わってしまい、好きな方向に動かせないように見える場合があります。
スクロールさせるボタンの使いかたについては、『取扱説明書』の「スクロール機能を使う」をご覧ください。

► アプリケーションの操作中でしたか

アプリケーションを強制終了し、パソコンを再起動してください。
「Q 操作中にアプリケーションが動かなくなった」(▶ P.24)

► マウス、キーボードは正しく接続されていますか

マウス、キーボードの接続がゆるんでしまうと、マウスで操作できなくなります。マウスが正しく接続されていない場合は、次の手順に従ってキーボードでWindowsを終了し、パソコンの電源を切ったあとにマウスを接続してください。
キーボードも使えない場合は、強制終了してください。
「Windows 98 を強制的に再起動する」(▶ P.25)

- 1  を押すか、または  を押しながら  を押します。
「スタート」メニューが表示されます。
- 2  を押して「Windows の終了」を選び、 を押します。
「Windows の終了」ダイアログボックスが表示されます。
- 3  または  を押して「電源を切れる状態にする」を選び、 を押します。
電源が切れます。

マウス、キーボードの接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。

DESKPOWER

『取扱説明書』の「接続する」

BIBLO

『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「ハードウェアについて」

POINT

マウスを接続した場合

BIBLO

フラットポイント（またはクリックポイント）が使えない場合があります。フラットポイント（またはクリックポイント）でマウスポインタが動かなくなったりした場合は、マウスを取り外してください。

BIOS セットアップのパスワードを設定した場合

BIBLO

スタンバイから復帰（リジューム）したとき、フラットポイント（またはクリックポイント）やマウスは使えないことがあります。BIOS セットアップで設定したパスワードを入力して  を押してください。



「リソースが不足です」のメッセージが出て操作を続けられない



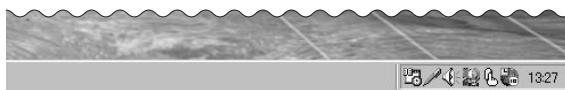
同時に起動しているアプリケーションを終了することにより、リソースの残りを増やすことができます。

リソースとは、アプリケーションを起動するために必要な特別なメモリの領域などのことを言います。アプリケーションを同時にいくつも起動していたり、タスクトレイに常駐しているアプリケーションが多くなるとリソースが不足して、システムが不安定になったり、アプリケーションを起動できなくなります。次の操作で、リソースを増やすと、アプリケーションを起動できる場合があります。

一時的にリソースの残りを増やすには、次の手順に従って、使用していないアプリケーションを終了させてください。

► 一時的にリソースの残りを増やす

- 1 終了させたいアプリケーションがタスクトレイに表示されていることを確認します。



- 2 タスクトレイに表示されているアイコンを右クリックまたは左クリックして終了します。

終了方法はアプリケーションにより異なります。詳しくは、添付のマニュアルや各アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

► 常にリソース不足になる場合

自動でタスクトレイに入るアプリケーションを起動させないことによって解決できる場合があります。

- 1 「スタート」 「プログラム」 「アクセサリ」 「システムツール」 「システム情報」の順にクリックします。
- 2 「ツール」メニュー 「システム設定ユーティリティ」の順にクリックします。

- 3** 「システム設定ユーティリティ」の「スタートアップ」タブをクリックします。
- 4** 次の表を参考にして、使わないアプリケーションをクリックし、□にします。

プレインストールされているアプリケーションの自動起動をやめる場合

アプリケーション名	プログラム名	自動起動をやめた場合に使用できなくなる主な機能
インターネット料金表示	INETCONDSP	インターネットに接続した時間やかかった料金を表示する機能
ワンタッチボタン設定	Load BtnHnd Load Fujitsu Quick Touch	ワンタッチボタン メール着信ランプ (CD挿入時のオートラン / CDAファイルの関連付けで、CDプレーヤーが起動するとき、「ワンタッチボタン設定を起動してください」のメッセージができるようになる)
PMSet98 BIBLO (MF4/600R, MF4/45Dを除く)	PMSet98	ACアダプタ接続状態に合わせて画面の明るさを変更する機能など [Fn] + [F6] / [F7]で画面の明るさを調整した時の輝度表示
BATTERYAID BIBLO (MF4/600R, MF4/45Dのみ)	BATTERAID	ACアダプタ接続状態に合わせて画面の明るさやCPUクロックを変更する機能など [Fn] + [F6] / [F7]で画面の明るさを調整した時の輝度表示
Hatch inside	hatchinside.exe	短縮番号でのインターネットアクセス

- 5** 「OK」をクリックします。
- 6** 「Microsoft システム情報」ウィンドウの☒をクリックします。



画面が真っ暗になった



パソコンの省電力機能か、またはディスプレイの省電力機能が働いている可能性があります。

省電力機能とは、パソコンの電源を入れた状態で一定時間使用しなかった場合に、パソコン本体やディスプレイが消費する電力を自動的に減らして待機する機能です。

▶ 画面を再び表示させるには

DESKPOWER と BIBLO で省電力機能の解除の方法が異なります。

DESKPOWER

マウスを動かし、数秒待ってください。

BIBLO

画面が再び表示されるまで、次の操作を順番に行ってください。

i-Panel や状態表示 LCD に ① が点滅しているか確認してください

点滅している場合は、SUS/RES スイッチを押してください。① が点灯している場合は、フラットポイントまたはクイックポイントに触れてください。

MAIN スイッチが | 側になっているか確認してください (NJ シリーズを除く)

MAIN スイッチが | 側になっている場合は、| 側へスライドしてください。

それでも表示されない場合は、バッテリの残量が不足している可能性があります。AC アダプタを接続して、SUS/RES スイッチを押してください。



画面に何も表示されない



次の点を順番に確認してください。
DESKPOWER と BIBLO で対処法が異なります。

DESKPOWER の場合 DESKPOWER

▶ 電源ランプが消えていませんか

ディスプレイまたはパソコン本体の電源が切れています。電源ケーブルやUSBケーブルが正しく接続されているか確認し、パソコンを再起動してください。

▶ 画面に次のようにだけ表示されている場合

- ・「Signal frequency is out of range」(17型CRTディスプレイ)
- ・「OUT OF RANGE」(15型LCD)

この場合は、解像度やリフレッシュレートが高く（低く）設定されている場合があります。
「デバイスドライバを削除して再設定する」(▶ P.37)をご覧になり、設定し直してください。

▶ パソコン本体またはディスプレイの電源ランプがオレンジ色に点灯していませんか

スタンバイ（省電力）機能が働いています。マウスを動かし、数秒待ってください。数秒待っても画面に何も表示されない場合は、キーボードのスタンバイボタンを押してください。スタンバイ（省電力）状態から復帰します。

15型CRTディスプレイをお使いの場合で、スタンバイ（省電力）状態から復帰したあとに、ディスプレイ前面の「MENU」、「-」、「-」、「+」ボタンのいずれかを押して「FREQUENCY OVER RANGE」のメッセージが表示された場合、解像度やリフレッシュレートが高く（低く）設定されている場合があります。「デバイスドライバを削除して再設定する」(▶ P.37)をご覧になり、設定し直してください。

▶ ディスプレイのケーブルは正しく接続されていますか

▶ ディスプレイの明るさや濃淡を調整してください

- ▶ **[Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を押して、パソコンを再起動してください**

BIBLO の場合 **BIBLO**

i-Panel や状態表示 LCD の表示により対処法が異なります。

- ▶ **①が点灯**

確認点	対処
液晶ディスプレイの節電機能が働いていませんか？	フラットポイント（またはクイックポイント）に触れてください。
外部ディスプレイに表示するように設定されていませんか？	[Fn] を押しながら [F10] を何度か押してください（[Fn] を押しながら [F10] を押すたびに、外部ディスプレイ表示と液晶ディスプレイ表示が切り替わります）
テレビのみに表示するように設定されていませんか？ (NE4/700HR, NE4/600R, NE4/600D, NE4/50W, NE4/50R, NE4/50D)	テレビに表示されたパソコンのデスクトップで「画面のプロパティ」を開き、表示するディスプレイの設定を変更します。
パソコンの動作がおかしくありませんか？	[Ctrl] と [Alt] を押しながら [Delete] を押して、パソコンを再起動してください。

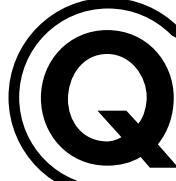
- ▶ **①が点滅**

確認点	対処
スタンバイしています (省電力機能が働いています)	SUS/RES スイッチを押してください。

- ▶ **①が消灯、または表示なし**

確認点	対処
電源が切れています	SUS/RES スイッチを押してください。 MAINスイッチが 側になっているときは、 側へスライドしてください。 MAINスイッチが 側になっているときは、 SUS/RES スイッチを押してください。 (NJ シリーズを除く)

バッテリを取り付けていない、またはバッテリの残量が不足しているために電源が入らない場合は、ACアダプタを接続してください。



画面が乱れる（画像が揺れる、色がずれる、画像がちらつく）



次の点を順番に確認してください。

▶ 近くにテレビなどの磁気を発生するもの、携帯電話やトランシーバーなどの電波を発生するものはありませんか

これらの磁気や電波を発生するものは、ディスプレイやパソコン本体に影響が出ない場所に置いてください。

高圧電線の近くにお住まいの場合、ディスプレイやパソコン本体の置き場所を変えることによって、画面の乱れが直る場合もあります。

▶ ディスプレイのケーブルは正しく接続されていますか

ディスプレイと本体をケーブルで接続する機種は、□『取扱説明書』をご覧になり、ディスプレイケーブルを正しく接続してください。

▶ ディスプレイの調整は正しいですか

ディスプレイと本体が別になっている機種は、ディスプレイを調整してください。

▶ 解像度や発色数の設定が変わっていませんか

解像度が低くなっていたり、発色数が少なく設定されていたりすると、画面が乱れたように感じことがあります。設定し直してください。

『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「画面の解像度と発色数について」をご覧ください。

 **POINT**

ME 4/535R, ME 4/535, ME 4/535Pをお使いの場合

□『取扱説明書』の「画面がちらついたり、画面の表示サイズが変わる場合は」をご覧ください。

▶ それでも解決しない

ゲームソフトなどをインストールした場合、このパソコンに合わないディスプレイドライバに置き換えられた可能性があります。

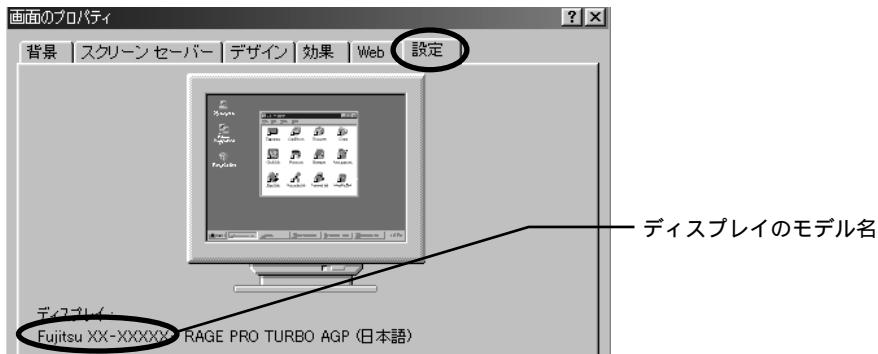
次の手順に従ってディスプレイの種類を確認し、必要に応じて変更してください。

◀ 重要

大切なデータを失わないために

次の操作を行うと、パソコンが再起動される場合があります。次の操作を行う前に、作業中のデータは必ず保存しておいてください。

- 1 デスクトップの何もないところを右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。
- 2 「設定」タブをクリックし、お使いのディスプレイのモデル名が表示されているか確認します。



(これ以降の画面は機種や状況により異なります)

DESKPOWER (Kシリーズを除く)をお使いの場合は、ディスプレイ背面のラベルをご覧ください。

Kシリーズ、およびBIBLOをお使いの場合は、次の表をご覧ください。

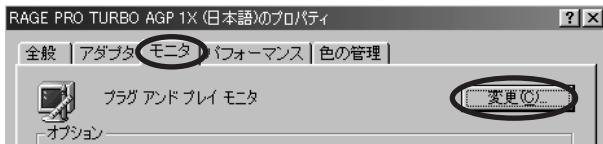
機種名(品名)	ご購入時に設定されているディスプレイのモデル名
NE4/700HR, NE4/600R,	Super VGA (1600×1200)
NE4/600D, NE4/50W, NE4/50R,	
NE4/50D, NE4/50C	
MF4/600R, MF4/45D, MC4/45C	ラップトップディスプレイパネル (1024×768)
NE4/45K, NJ4/45D, NJ4/45C	ラップトップディスプレイパネル (800×600)
K4/66, K4/56c	Fujitsu FMV Embedded LCD-0275

2. 画面（ディスプレイ）がおかしい

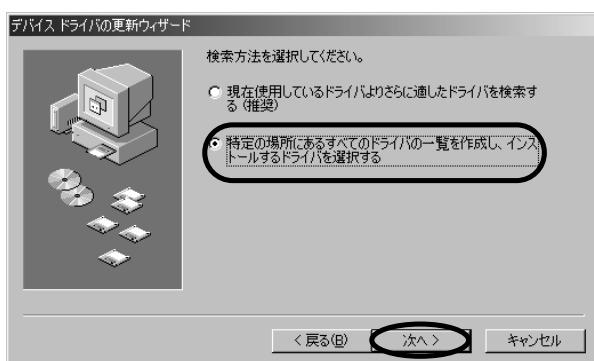
- 3** 違うモデル名が表示されている場合は手順4へ、お使いのディスプレイのモデル名が表示されている場合は「OK」をクリックし、手順13へ進みます。
- 4** 「詳細」をクリックします。



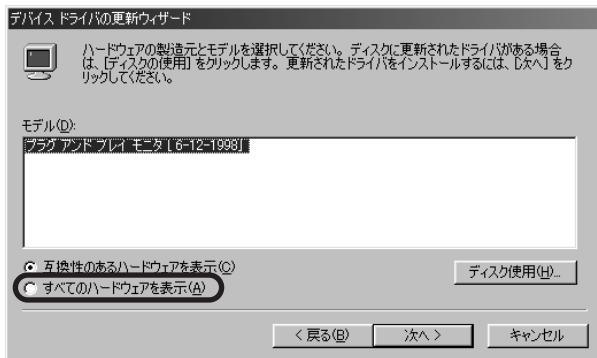
- 5** 「モニタ」タブにある「変更」をクリックします。



- 6** 「デバイス ドライバの更新 ウィザード」ダイアログボックスの「次へ」をクリックします。
- 7** 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックして○にし、「次へ」をクリックします。



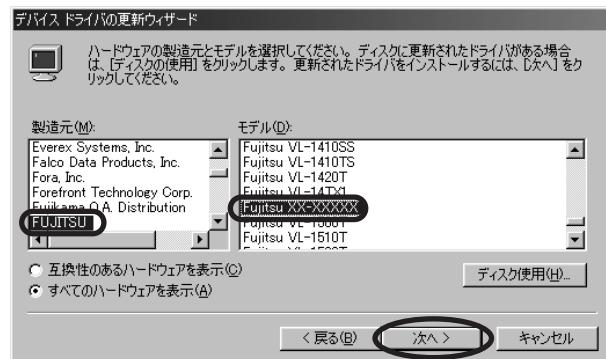
8 「すべてのハードウェアを表示」をクリックして④にします。



9 お使いのディスプレイの「製造元」と「モデル」をクリックして「次へ」をクリックします。

DESKPOWER (Kシリーズを除く)をお使いの場合は、ディスプレイ背面のラベルをご覧ください。

Kシリーズ、およびBIBLOをお使いの場合は、ご購入時の「製造元」は「標準モニタの種類」を、「モデル」名は、P.34の表をご覧ください。



10 「次へ」をクリックします。

ディスプレイのドライバがインストールされます。

11 「完了」をクリックします。

ディスプレイのプロパティのダイアログボックスに戻ります。

12 「閉じる」をクリックします。

POINT

メッセージが表示されたら

リフレッシュレートの調整を確認するメッセージが表示されることがあります。表示された場合は、「OK」をクリックします。さらに、リフレッシュレートの設定の保存を確認するメッセージが表示されます。「はい」をクリックします。

リフレッシュレートの設定方法

次の手順に従ってリフレッシュレートを設定し直すことができます。

画面の何もないところを右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。

「設定」タブ 「詳細」の順にクリックします。

「アダプタ」タブをクリックし、「リフレッシュレート」の右の▼をクリックしてリフレッシュレートの値を選択します。

「OK」をクリックします。

「はい」をクリックします。

「画面のプロパティ」ダイアログボックスに戻ります。

「OK」をクリックします。

13 「画面のプロパティ」ウィンドウの「OK」をクリックします。

パソコンの再起動を確認するメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。パソコンが再起動され、ディスプレイのモデル名が変更されます。

以上のすべての項目を確認しても画面が乱れる場合は、弊社パーソナルエコセンター、またはご購入元にご連絡ください。

POINT

デバイスドライバを削除して再設定する

Safe モードで起動します。

Safe モードの起動については「Safe モードで起動する」（^{◆◆}P.41）をご覧ください。

「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。

■(システム)をクリックします。

「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

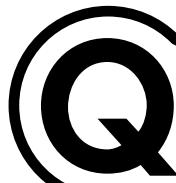
「！」のついているデバイスをクリックし、「削除」をクリックします。

パソコンを再起動します。

デバイスドライバを設定し直します。

解像度やリフレッシュレートの設定をします。

『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「画面の解像度と発色数について」をご覧ください。



画面にあった「FMV サービスチャ ンネル」が消えてしまった



「画面のプロパティ」ウィンドウを使って再び表示できます。

- 1 画面の何もないところを右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。
- 2 「Web」タブをクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

- 3 「Active Desktop を Web ページとして表示」と「インターネットサービス紹介」がになっているか確認します。になっている場合はをクリックし、にします。



4 「OK」をクリックします。

「FMV サービスチャンネル」がデスクトップに表示されます。



CD-ROMを取り出したら青い画面になった



次の手順に従って操作してください。

1 使っていた CD-ROM をセットし直し、10 秒ほど待ってから **[Enter]** を押します。

元の画面に戻ります。

POINT

二重に起動した場合は

[Enter] を押すと、CD-ROM を利用するアプリケーションが二重に起動して元に戻る場合があります。この場合は、CD-ROM を利用するアプリケーションを順番に終了させてください。

元の画面に戻らない場合

[Enter] を押しても元の画面に戻らない場合は、CD-ROM を取り出して Windows 98 を強制的に再起動してください。この場合は、手順 2 以降の操作は必要ありません。

「Windows 98 を強制的に再起動する」(▶ P.25)

2 使っていたアプリケーションを終了します。作成中のファイルがある場合は、保存して終了します。

3 使っていた CD-ROM を取り出します。

4 「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。

5 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動されます。

上の手順でパソコンを再起動できない場合は、Windows 98 を強制的に再起動してください。

「Windows 98 を強制的に再起動する」(▶ P.25)



ウィンドウのボタンが変な文字で表示される



次の手順に従って、「FM一発修正」を実行すると、解決できる場合があります。

重要

「FM一発修正」は必ず "c:\fjuty\fmccure\fmccure.exe" から実行してください。

◎「アプリケーション CD」から起動すると、正常に動作しません。

- 1 すべてのアプリケーションを終了します。
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
c:\fjuty\fmccure\fmccure.exe
- 4 「OK」をクリックします。
- 5 「はい」をクリックします。
Safe モードで Windows 98 が起動します。
- 6 「OK」をクリックします。
「処理が正常に終了しました」というメッセージが表示されます。
- 7 「OK」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。これで「FM一発修正」の実行は終了です。
この操作をしても解決しない場合は、弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。



Safe モードで起動した



次の手順に従って操作してください。

パソコンに何らかのトラブルが発生したときに、Windows 98 が Safe モードで起動する場合があります。Safe モードでは、Windows 98 が最小限の機能で起動されます。

- 1 「キーボードのタイプを判定します」と表示された場合は、**[Enter]** を押します。
しばらくすると、Windows 98 が Safe モードで起動します。
- 2 「OK」をクリックします。
- 3 「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。
- 4 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
しばらくすると、Windows 98 が起動します。

再起動を繰り返しても Windows 98 が正常に起動しない場合は、「パソコンをふりだしにもどす」(▶ P.51)をご覧になり、パソコンをご購入時の状態に戻してください。

POINT

Safe モードで起動する

次の手順に従って操作してください。

パソコンの電源を入れます。

Fujitsu のロゴ画面が表示されたら、**[Ctrl]** を押し続けます。

「Microsoft Windows 98 Startup Menu」が表示されます。

「3. Safe mode」を選択し **[Enter]** を押します。

「キーボードのタイプを判定します」と表示された場合は、**[Enter]** を押します。

「OK」をクリックします。



バッテリが充電されない

BIBLO



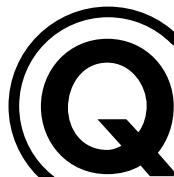
次の点を確認してください。

確認点	対処
バッテリは正しく取り付けられていますか？ (i-Panel や状態表示 LCD の→が点滅)	増設のバッテリの取り付け方法は (MF4/600R, MF4/45Dのみ) 『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」 の「モバイルマルチベイユニットを交換する」 をご覧ください。 内蔵バッテリパックの交換方法は 『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」 の「内蔵バッテリパックを交換する」をご覧ください。
ACアダプタは正しく接続されていますか？	コンセントおよびパソコン本体に正しく接続し直してください。 □『取扱説明書』の「ACアダプタを取り付ける」をご覧ください。
パソコン本体が熱くなっていますか？ (i-Panel や状態表示 LCD の→が点滅)	SUS/RESスイッチを押して、作業を中断してください。 保護機能が働いて充電が休止されることがあります。しばらくすると、自動的に充電が再開されます。中断していた作業を再開するには、もう一度SUS/RESスイッチを押してください。
パソコン本体が冷たくなっていますか？ (i-Panel や状態表示 LCD の→が点滅)	パソコンを暖かいところに置いて、ACアダプタを接続し直してください。 バッテリの温度が5℃以下になると、保護機能が働いて充電が休止されることがあります。しばらくすると、自動的に充電が再開されます。

 **POINT**
【バッテリが90%以上残っているとき】

バッテリが約90%以上残っているときは、充電を開始しない場合があります。

バッテリについて詳しくは、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「バッテリについて」をご覧ください。


i-Panelや状態表示LCDがおかしい

BIBLO



状態によって対処法が異なります。

▶  や  の点滅が止まらない

『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「バッテリで使う」をご覧ください。

▶ CD-ROMをセットしていないのに  が点滅している
(MC4/45Cを除く)

故障ではありません。これは、Windows98がパソコンにCD-ROMが入っているかどうか定期的に調べているためです。


パソコンが熱い

BIBLO



テレビやビデオなどの家電製品と同じように、パソコンも長時間お使いになると熱く感じられることがあります。故障ではありません。



Windows 98 の CD-ROM が必要になった



次の手順に従って操作してください。

設定を変更したときなどに「Windows 98 CD-ROM のラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されることがあります。このパソコンには、Windows 98 の CD-ROM は、添付されていません。CD-ROM の内容は、ハードディスクに保存してありますので、次の操作をしてください。

- 1 上記のメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
「ファイルのコピー」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「ファイルのコピー元」に次のように入力して、「OK」をクリックします。
c:¥windows¥options¥cabs



ワンタッチボタンからアプリケーションが起動できない



ワンタッチボタン設定が起動していないと、ワンタッチボタンからアプリケーションを起動できません。

「スタート」ボタン 「プログラム」 「ワンタッチボタン」 「1. ワンタッチボタンの開始」の順にクリックしてワンタッチボタン設定を起動してください。
また、各ボタンの設定が間違っている場合もアプリケーションを起動できません。ワンタッチボタンの設定の変更方法については、『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」をご覧ください。

POINT

もう一度押してみてください

ワンタッチボタンを軽く押しただけでは、アプリケーションが起動しない場合があります。もう一度しっかりとワンタッチボタンを押してください。



CD-ROM が認識されない(MC4/45Cのみ)



次の点を確認してください。

▶ 接続は正しいですか

接続については、『取扱説明書』の「CDを使う」をご覧ください。

▶ デバイスドライバの設定は正しいですか

次の手順で確認してください。

1 「スタートボタン」「設定」「コントロールパネル」の順にクリックします。

2  (システム) をクリックします。

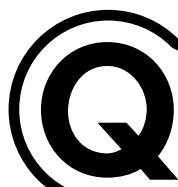
3 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

4 「CD-ROM」の左側の「+」をクリックします。

ここで、「MATSUSHITA UJDB130」が表示されればデバイスドライバは正常です。
 「CD-ROM」や「SCSIコントローラ」の項目に「!」が表示されていたり、これ以外のカテゴリーに「PCMCIA ATA Card」が表示されていた場合は、「PCMCIA ATA Card」をクリックして「削除」をクリックしてください。

その後、『取扱説明書』の「CDを使う」をご覧になり、CD-ROM ドライブを接続し直してください。

接続やデバイスドライバに異常がなければ、CD-ROM ドライブの異常が考えられます。弊社パーソナルエコーセンター、またはご購入元にご連絡ください。



ドライバを更新したい



次の点を確認してください

サウンドや画面表示などに問題があるとき、ドライバを更新すると解決できる場合があります。

▶ 富士通パソコンホームページ FM WORLD には最新のドライバが用意されています

各ドライバは、ご購入時の時点での添付ドライバよりも、改善のため事前連絡なしにすでに変更されていることがあります。ご了承ください。ドライバが変更された場合には、随時最新版が富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) に用意されています。

▶ 添付の⑩「アプリケーション CD2」に 2000 年 5 月時点でのドライバが用意されています

添付の⑩「アプリケーション CD2」にあるドライバを更新するときは、⑩「アプリケーション CD2」にある、それぞれのインストール手順のファイルをご覧ください。作業する前にインストール手順のファイル内容を、印刷しておくことをお勧めします。

POINT

インストール手順のファイルによっては読み替えが必要です

ドライバを更新するとき、次のような点は読み替えて操作してください。

- ・ドライバは「更新」の手順に従ってください。
- ・フロッピーディスクを使用するように記述されていても、⑩「アプリケーション CD2」をお使いください。



ドライバを更新する前に

- ドライバを更新する前に、次のような点に注意してください。
- ・アクティブライセンスは解除してください。
 - ・起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。
 - ・スクリーンセーバーを「なし」に設定してください。

「バージョンの競合」ダイアログボックスが表示された場合

ドライバを更新しているとき、「バージョンの競合」ダイアログボックスが表示される場合があります。この場合は、表示されたメッセージの内容をよくお読みになり、必ず⑩「アプリケーション CD2」に入っているファイルがインストールされるように、「いいえ」を選んでください。

ドライバのインストール手順については、『「アプリケーションCD2」の次の表に示すファイルをご覧ください。

ドライバ名	機種名（品名）	インストール手順ファイル
ディスプレイドライバ	FMV DESKPOWER K4/66, K4/56c, C4/80L, C4/73L, C4/737, C4/66L, C4/665, C4/535c	¥810e¥Install.txt
	FMV DESKPOWER M4/707, ME4/657	¥Atipro¥ReadmeVR.txt
	FMV DESKPOWER ME4/535R, ME4/535, ME4/535P	¥Sis530¥Install.txt
	FMV BIBLO NE4/700HR, NE4/600R, NE4/600D, NE4/50W, NE4/50R, NE4/50D, NE4/50C, NJ4/45D, NJ4/45C	¥Ati¥Readme.txt
	FMV BIBLO NE4/45K, MF4/600R, MF4/45D	¥Trident¥readme.txt
	FMV BIBLO MC4/45C	¥Trident¥readme.txt
オーディオドライバ	FMV DESKPOWER K4/66, K4/56c	¥Cs4299¥install.txt
	FMV DESKPOWER C4/80L, C4/73L, C4/737, C4/66L, C4/665	¥Cs4281¥Inst98se.txt
	FMV DESKPOWER C4/535c	¥Yamaha¥Readme.txt
	FMV DESKPOWER M4/707, ME4/657	¥Yamaha¥Install.txt
	FMV DESKPOWER ME4/535R, ME4/535, ME4/535P	¥Solo¥Install.txt
	FMV BIBLO NE4/700HR, NE4/600R, NE4/600D, NE4/50W, NE4/50R, NE4/50D, NE4/50C, NJ4/45D, NJ4/45C, MF4/600R, MF4/45D	¥Yamaha¥readme.txt
	FMV BIBLO NE4/45K	¥Ali¥readme.txt
	FMV BIBLO MC4/45C	¥Sigma¥readme.txt
	タッチパネルドライバ	¥Tpanel¥readme.txt
モバイルベイドライバ	FMV BIBLO MC4/45C	¥Update¥Baymgr¥readme.txt

『「アプリケーションCD2」の中にある、インストール手順があるファイルを示しています。ドライバは、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。ドライバが変更された場合は、富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) で随時最新版を公開します。ここに掲載されていないドライバのインストール方法は、フォルダ中のReadmeなどのファイルや富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) などをご参照ください。



D ドライブの容量を増やしたい



「リカバリ CD-ROM」を使うと、C ドライブと D ドライブの割合を変更することができます。

「リカバリ CD-ROM」のメニューから領域設定の項目を選択します。メニューの表示方法は、「「リカバリ CD-ROM」の実行」(▶ P.57)の手順を参考にしてください。項目を選択したあとは、画面の指示に従ってください。



全データは削除されます

この操作をすると、ハードディスク内のすべてのデータ (C ドライブ、D ドライブ共に) が削除されます。必要なデータはあらかじめバックアップを取っておいてください。

C ドライブの容量制限

C ドライブの容量を 2.5GB より小さくすることはできません。



アプリケーション CD とは



このパソコンに添付されているCD-ROMで、次のようなときに使います。

- ・◎「アプリケーション CD」のラベル(文字が書いてある面)に記載されているアプリケーションを使うとき
- ・このパソコンにあらかじめインストールされているアプリケーションを一度削除したあと、またインストールするとき(一部のアプリケーションは専用のCD-ROMからインストールします)
- ・◎「アプリケーション CD」にあるドライバをインストールしたいとき

アプリケーション一覧を見る

◎「アプリケーション CD」の中にある、「indexcd.htm」というファイルをクリックすると、◎「アプリケーション CD」の内容一覧をご覧になれます。

アプリケーションをインストールする

アプリケーションのインストール方法は、次のようなものがあります。

- ・セットアップランチャーからインストールできるもの
 - ・インストール手順が富士通パソコンホームページ FM WORLD(<http://www.fmworld.net>)に掲載されるもの
- セットアップランチャーからのインストール方法については、「添付のアプリケーションをインストールする」(▶ P.116)をご覧ください。

ドライバを更新する

◎「アプリケーション CD」の中には、アプリケーションのほかに各種ドライバも入っています。

ドライバを更新したい場合は、「ドライバを更新したい」(▶ P.46)をご覧ください。なお、各ドライバのインストールの方法は、フォルダ中のReadmeなどのファイルや富士通パソコンホームページ FM WORLD(<http://www.fmworld.net>)に掲載されますので、ドライバを更新する場合は、必ずお読みください。

第3章

パソコンをふりだしにもどす

ここでは、パソコンをご購入時の状態に戻す方法について説明しています。

「ふりだしにもどす前に」を必ず読んでから作業を始めてください。

1. ふりだしにもどす前に ~必ずお読みください~	52
2. 「リカバリ CD-ROM」の実行	57
3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと (Office 2000 Personalモデル) ...	65
4. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと (一太郎モデル) ...	71
5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと (OASYS モデル) ...	79
6. その他のアプリケーションのインストール	88
7. ライブドライブをアップデートする	98
8. パソコンがふりだしにもどったあとは	99

ここに書かれていることを必ず確認し、準備してください。

ファイルをバックアップする

パソコンをふりだしにもどすと、ご購入後お客様が作成したファイル、追加したアプリケーションなどがすべて消えてしまいます。お客様が作成したファイルは必ずご自身でバックアップしてください。またバックアップしたファイルはパソコンをふりだしにもどしたあと、同じ保存場所に戻すようにします。そのために元のファイルの保存場所を、メモするなどして忘れないようにしてください。

POINT

バックアップとは

万一のときに備え、大切なファイルを失わないために、ファイルをコピーして控えを取ることです。ハードディスクをフォーマットする前に、一時的にファイルを別の場所に保存することもバックアップといいます。

「FM かんたんバックアップ」を使ってバックアップする

「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルやメールデータ、インターネットの設定などのバックアップが簡単にできます。

バックアップのしかたについては、「「FM かんたんバックアップ」でバックアップする」(▶ P.102)をご覧ください。

コピーしてバックアップする

「FM かんたんバックアップ」でバックアップできないファイルを、保存先にコピーしてバックアップします。

ファイルのコピーについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

必要なものを用意する

次のCD-ROMやマニュアルが必要です。お使いのモデル名を確認し、が付いている添付品を準備してください。

用意するもの	Office 2000 Personal モデル	一太郎 モデル	OASYS モデル ²	ワープロ なし
実際に使用するもの				
 リカバリ CD-ROM 1/2、2/2				
Microsoft Office 2000 Personal CD-ROM マニュアルセット				
 Microsoft Office 2000 Personal				
 Bookshelf Basic				
一太郎 10・花子 10 パック CD-ROM マニュアルセット				
 一太郎 10・花子 10 パック				
登録はがきのシート				
OASYS CD-ROM マニュアルセット				
 OASYS プログラムディスク				
 OASYS V7.0 アップデートパック				
 1-2-3 2000				³
 ゼンリン電子地図帳 Z ¹				
 アプリケーション CD 2				

1 MF4/600R, MF4/45D, MC4/45Cをお使いの方は、「ゼンリン電子地図帳Z」「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK東日本」「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK西日本」を用意してください。

2 MC4/45C 親指シフトキーボードモデルを含みます。

3 MC4/45C 親指シフトキーボードモデルにはありません。

ふりだしにもどす前の注意事項

ふりだしにもどす前に次の項目を確認してください。

本体の接続状態について

パソコンをふりだしにもどすときは、ご購入時に添付されている機器以外は接続しないでください。作業が中止されたり、Windows 98 のセットアップなどでマニュアルに記載されている手順と異なってしまう場合があります。

POINT

BIBLOをお使いの方は

BIBLO

必ず AC アダプタを使用し、コンセントから電源を確保してください。
取り付けかたについては、『取扱説明書』をご覧ください。

MC4/45Cをお使いの方は

フロッピーディスクドライブと CD-ROM ドライブを接続しておいてください。
接続方法については、『取扱説明書』をご覧ください。

本章の手順について

本章では、ご購入時の設定に戻す手順を説明しています。したがって、お客様ご自身で設定を変更される場合、ご自身の責任において行ってください。
また、本文中、再起動などは最後にまとめて行うように記載しています。アプリケーションをインストールしたあとは、すぐにアプリケーションを使わず、一度パソコンを再起動してからお使いになることをお勧めします。

「リカバリ CD-ROM」の動作環境について

「リカバリ CD-ROM」を実行するには、リカバリするハードディスクドライブ (C ドライブ) が次の条件を満たしている必要があります。なお、ご購入時は次の設定になっています。

- ・FAT32 に設定されている
- ・基本 MS-DOS 領域が作成されている
- ・容量が 4.5GB 以上である
- ・アクティブ (状態:A) な領域に設定されている
- ・BIOS にパスワードを設定していない

ハードディスクの領域を設定し直した場合など確認してください。

ファイルのコピーについて

アプリケーションのインストールなどでファイルをコピーしている間は、他の操作はしないでください。インストールが正常に終了しない場合があります。

作業中の注意事項

ここではパソコンをふりだしにもどしている間に起こる場合があるトラブルをまとめています。

画面が真っ暗になった

省電力機能が働いた可能性があります

DESKPOWER

マウスを動かしてください。(クリックはしないでください)

BIBLO

フラットポイント(またはクイックポイント)に触れるか、[Shift]などを押してください。それでも復帰しない場合は、SUS/RESスイッチを押してください。

CD-ROMのファイルが実行されない

CD-ROMをセットするドライブ名を確認してください。

CD-ROMをセットするドライブ名が間違って入力されていると、CD-ROMのファイルが実行されません。CD-ROMをセットするドライブ名は、ハードディスクの領域を設定し直した場合など、お使いの状況により異なります。なお、ご購入時のCD-ROMをセットするドライブ名は「E」です。

電源が切れない

DESKPOWER

電源スイッチを4秒以上押してください。

BIBLO

NJシリーズをお使いの方は、SUS/RESスイッチを4秒以上押して電源を切ってください。上記以外の機種の方は、MAINスイッチを側にスライドさせて電源を切ってください。

起動メニュー(Boot Menu)が表示されない

(MC4/45Cを除く)

Fujitsuのロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に[Esc]を押してください。

[Esc]を押すタイミングが合わないと、Windows98が起動してしまいます。「リカバリCD-ROMを実行する」手順2(▶P.57)からやり直してください。

リカバリメニューが表示されない CD-ROMが間違っていないか確認してください。
(MC4/45C を除く)

確認後、再度  「リカバリ CD-ROM 1/2」をセットして、**[Ctrl]** と **[Alt]** を押しながら **[Delete]** を押し、パソコンを再起動してください。その後、「リカバリ CD-ROM を実行する」手順 4 ( P.57) からやり直してください。

リカバリが中断される

リカバリが中断された場合は、右記をよく確認したあと、「リカバリ CD-ROM の実行」( P.57) からやり直してください。

周辺機器を取り付けたままにしていないか確認してください。

パソコンの電源を切り、周辺機器はすべて取り外してください。

手順を確認してください。

手順を間違えた可能性があります。操作手順を間違えると中断される場合があります。

「リカバリCD-ROM」を実行し、ハードディスクの中身を復元します。

MC4/45Cをお使いの方は実行方法が違います。

「リカバリCD-ROMを実行する(MC4/45Cのみ)」(▶P.61)

「リカバリCD-ROM」を実行する(MC4/45Cを除く)

準備ができたら「リカバリCD-ROM」を実行します。作業が中断された場合など、操作中困った時は「作業中の注意事項」(▶P.55)をご覧ください。

- 1 パソコンの電源を入れ、「リカバリCD-ROM 1/2」をセットします。
- 2 パソコンの電源を切ります。
- 3 キーボードのの位置を確認します。
パソコンの電源を入れたあと、すぐこのキーを押せるようにしてください。
- 4 パソコンの電源を入れ、Fujitsuのロゴ画面の下にメッセージが表示されている間に、を押します。



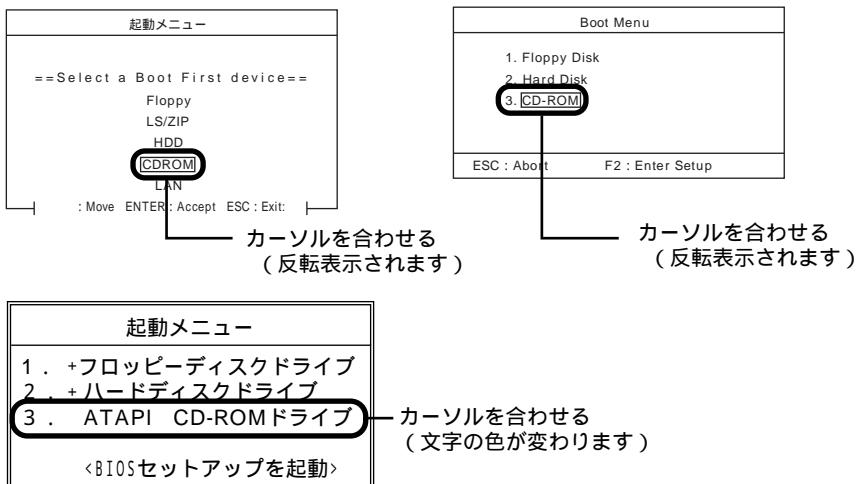
(お使いの機種により異なります)

しばらくすると、起動メニュー(Boot Menu)が表示されます。

5 **[↓]**を押してCD-ROMを選択し、**[Enter]**を押します。

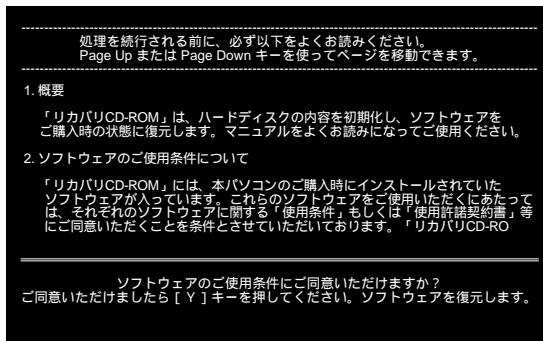
「CD-ROM」を選択してください。

下記の画面例は、お使いの機種により異なります。



しばらくすると、「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。

6 内容をよくお読みください。



重要

ソフトウェアのご使用条件について

詳しくは、『取扱説明書』の「ソフトウェアの使用条件」をご覧ください。

POINT

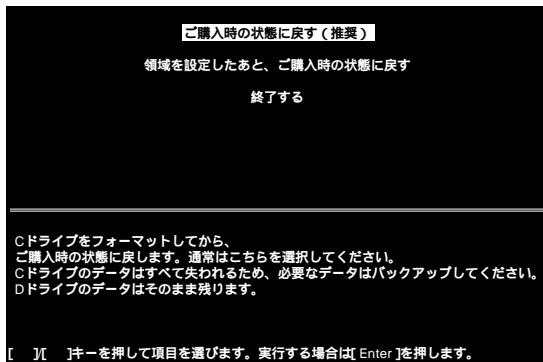
Page Up キー、Page Down キーについて

Kシリーズ、Cシリーズ、NEシリーズ（NE4/45Kを除く）、NJシリーズをお使いの方は**[Fn]**を押しながら、**[↓]**、**[↑]**を押します。

7 ソフトウェアのご使用条件に同意していただいた場合は、**[Y]**を押します。

しばらくすると画面にメインメニューが表示されます。

- 8 「ご購入時の状態に戻す(推奨)」が反転表示されていることを確認して、**[Enter]**を押します。
確認の画面が表示されます。



POINT

終了を選択した場合

「Z:>」と表示されます。電源を切ってください。

「領域を変更したあと、ご購入時の状態に戻す」を選択した場合

- ・D ドライブも含めハードディスクの全データが削除されます。重要なデータは、フロッピーディスクなど別の媒体にバックアップしてください。
- ・領域を変更する作業では、領域設定の直後に再起動されますが、その際[F10]を押してCD-ROMから起動させる必要があります。

BIBLO のみ

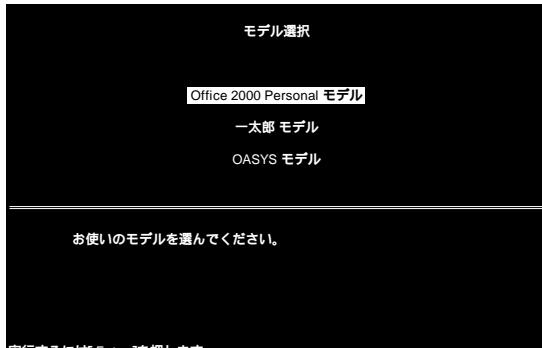
領域を変更するときに表示される D ドライブの容量は、SAVE TO DISK 領域を含んだものです。実際の D ドライブの容量は 0.3GB 程度小さくなります。

- 9 ご購入時の状態に戻して良い場合は、**[Y]**を押します。
[N]を押すと、「メインメニュー」に戻ります。

POINT

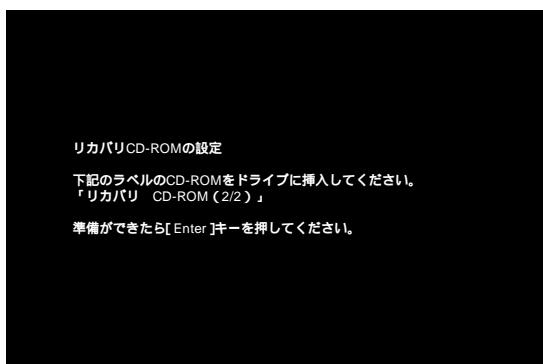
モデル選択の画面が表示された場合

該当するモデル名を **[↑]**、**[↓]** で選んで **[Enter]** を押してください。



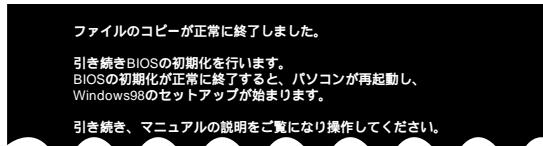
(お使いの機種により異なります)

- 10** 「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットするメッセージが表示されたら
◎「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットし、**[Enter]** を押します。



ファイルのコピーが始まります。しばらくお待ちください。

- 11** 「リカバリ CD-ROM 2/2」を取り出して、**[Enter]** を押します。



このあと、ご購入後初めて電源を入れたときのようにWindows98のセットアップが始まります。

- 12** 「Windows98のセットアップをする」(▶ P.64)に進みます。

「リカバリ CD-ROM」を実行する(MC4/45Cのみ)

準備ができたら「リカバリ CD-ROM」を実行します。作業が中断された場合など、操作中困った時は「作業中の注意事項」(◆► P.55)をご覧ください。

- 1 CD-ROM ドライブ、フロッピーディスクユニット、ACアダプタをパソコン本体に接続します。

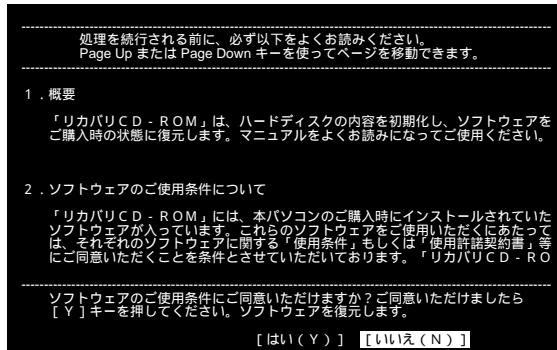
接続については、『取扱説明書』をご覧ください。

☞ 重要

CD-ROM ドライブは、このパソコンに添付してあるドライブをお使いください

- 2 CD-ROM ドライブの電源スイッチをONにし、「リカバリ CD-ROM 1/2」をセットします。
- 3 フロッピーディスクユニットに作業用の「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」をセットし、本パソコンの MAIN スイッチを ON にします。
「Windows98 リカバリメニュー」が表示されます。
- 4 BIOS の設定を変更している場合は、②を押して「2. BIOS の初期化」を選びます。
初期化が行われ、自動的に再起動されます。しばらくすると、再び「Windows98 リカバリメニュー」が表示されます。
- 5 ③を押して「3. リカバリ CD-ROM の実行」を選びます。
「モデル選択メニュー」が表示されます。
- 6 お使いのモデル名左の番号の数字キーを押します。
「リカバリ CD-ROM」についての説明が表示されます。
- 7 [Fn] を押しながら [↓] を押して「ソフトウェアのご使用条件について」をよくお読みください。

8 内容に同意していただいた場合は、[←]を押して「はい」を選びます。



重要

ソフトウェアのご使用条件について

それぞれのソフトウェアのご使用条件に同意していただけない場合は、パソコンの電源を切ってください。この場合、ハードディスクの内容は復元されません。

9 [Enter]を押します。

ハードディスク（C ドライブ）のフォーマットが始まります。

しばらくすると、「リカバリ CD-ROM 1/2」をセットするようにメッセージが表示されます。



10 [Y]を押します。

リカバリの作業が開始されます。



しばらくすると「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットするようにメッセージが表示されます。

- 11 「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットし、**[Y]** を押します。
作業が終了すると、「正常にソフトウェアの復元作業が行われました。」というメッセージが表示されます。
- 12 「リカバリ CD-ROM 2/2」を CD-ROM ドライブから取り出します。
- 13 パソコン本体から、CD-ROM ドライブに接続している PC カードを取り外します。

☞ 重要

CD-ROM ドライブの取り外し

必ず、この段階で PC カードごと取り外してください。接続したまま再起動すると、CD-ROM ドライブが使えない場合があります。

- 14 作業用の「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」を、フロッピーディスクユニットから取り出します。
 - 15 **[Ctrl]** と **[Alt]** を押しながら、**[Delete]** を押します。
パソコンが再起動されます。
- パソコンを再起動すると、ご購入後初めて電源を入れたときのように Windows 98 のセットアップが始まります。
- 16 「Windows 98 のセットアップをする」(▶ P.64) に進みます。

Windows 98 のセットアップをする

ここでもう一度Windows 98 のセットアップを行います。セットアップ手順についての詳しい説明は、『取扱説明書』をご覧ください。

- 1 『取扱説明書』の手順に従い、Windows 98 のセットアップをします。
ご購入時の状態に戻すときには、「保証期間表示」の画面は出てきません。

このあとは、「リカバリ CD-ROM」では復元されないアプリケーションをインストールする必要があります。

ME4/535P, NJ4/45C, MF4/600R をお使いの方は	「6. その他のアプリケーションのインストール」(▶ P.88)
-------------------------------------	------------------------------------

上記以外の機種の方は、お使いのモデルに合わせ、「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」にお進みください。

-
- | | |
|---------------------------|--|
| ・Office 2000 Personal モデル | 「3. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」
(▶ P.65) |
| ・一太郎モデル | 「4. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」
(▶ P.71) |
| ・OASYS モデル | 「5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」 |
| ・親指シフトキー ボード モデル | (▶ P.79) |
-

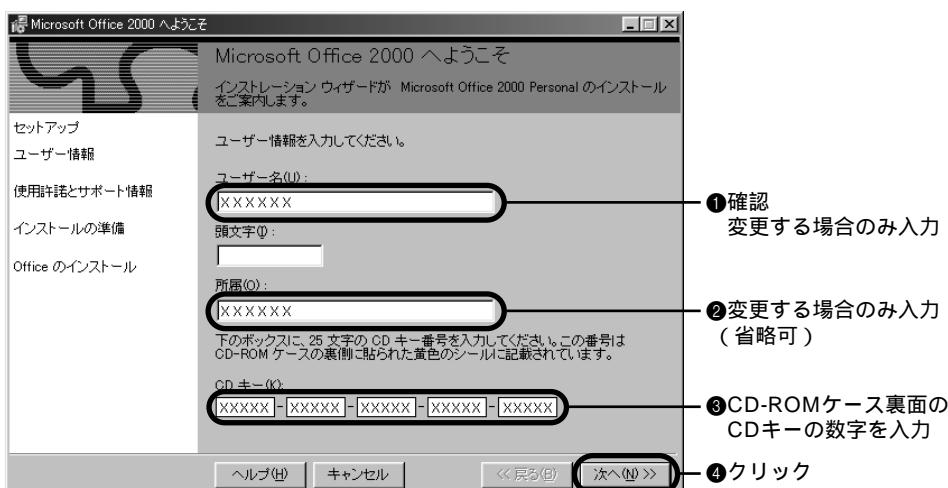
次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
Office 2000 Personal 「Excel2000」、「Word2000」、「Outlook2000」、「MS-IME2000」 をインストールします。	「Microsoft Office 2000 Personal」
Bookshelf Basic (マルチメディア統合辞典)	「Bookshelf Basic」
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	「ゼンリン電子地図帳 Z」
筆ぐるめ (MC4/45C を除く) GAMEPACK2001	「アプリケーション CD 2」
World Tour Golf、 お父さんのための釣り	「アプリケーション CD 2」 (C4/535c, ME4/535R, ME4/535, NJ, MF, MC シリーズを除く)

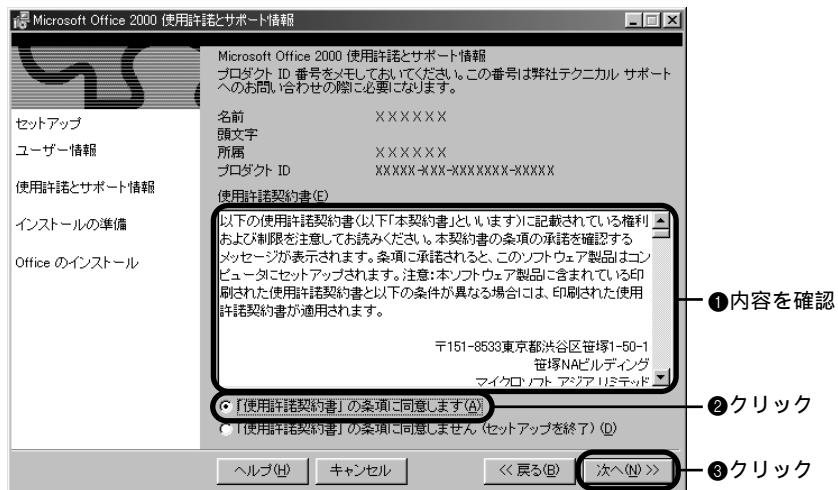
Office 2000 Personal のインストール

「Microsoft Office 2000 Personal」を用意してください。

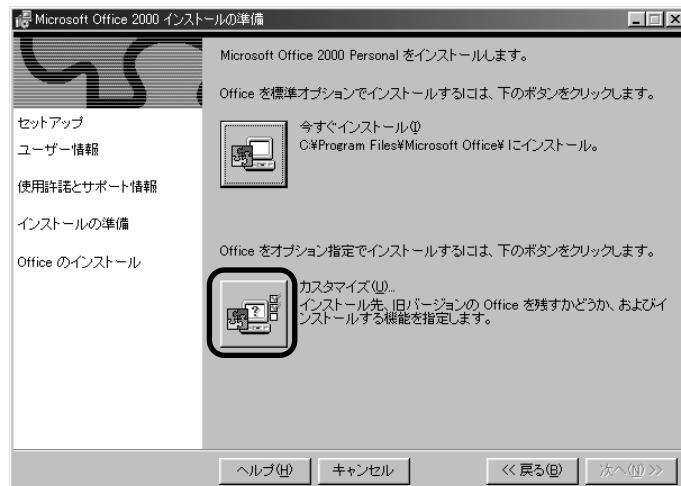
- 1 「Microsoft Office 2000 Personal」をセットします。
- 2 「ユーザー名」、「所属」、「CD キー」を入力し、「次へ」をクリックします。



- 3 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「「使用許諾契約書」の条項に同意します」をクリックして①にし、「次へ」をクリックします。

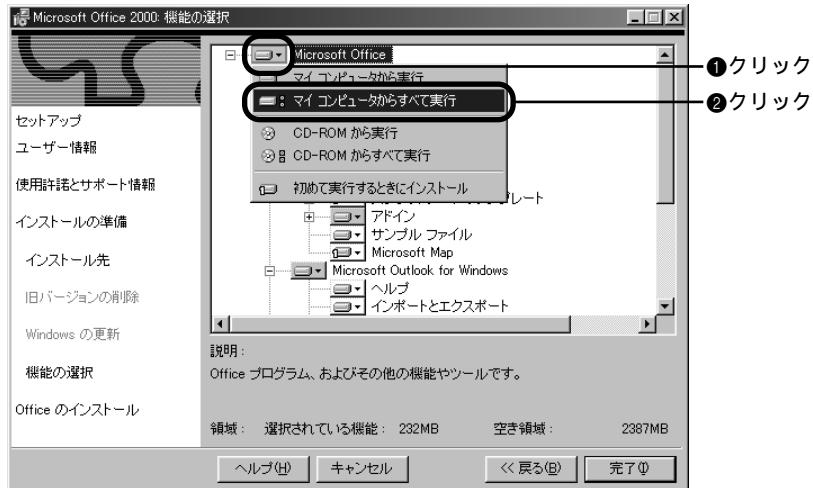


- 4 「カスタマイズ」をクリックします。



- 5 「次へ」をクリックします。

- 6 「Microsoft Office」の左の□▼をクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。



- 7 「完了」をクリックします。
ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストーラ情報」ダイアログボックスが表示されます。

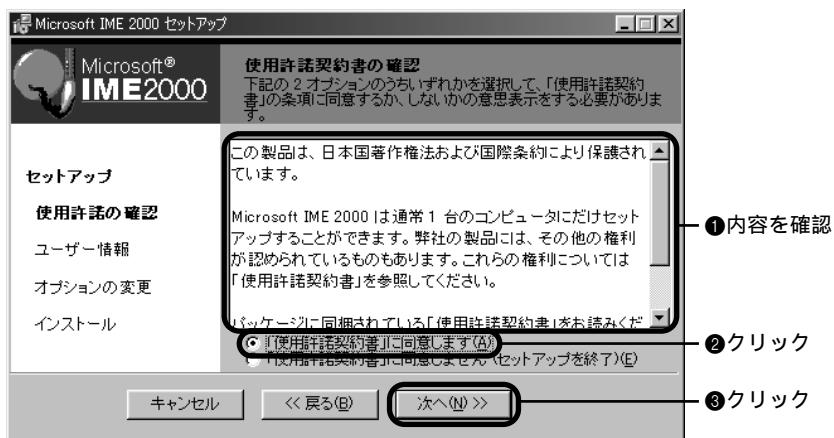
- 8 「はい」をクリックします。
パソコンが再起動します。
しばらくすると「今すぐ Microsoft IME をインストールしますか?」というメッセージが表示されます。

続いて、「MS-IME 2000」をインストールします。

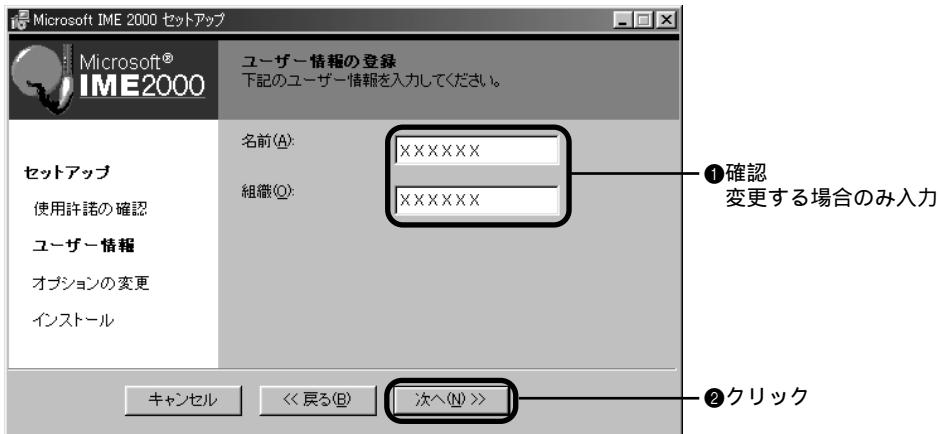
- 9 「はい」をクリックします。
「Microsoft IME 2000へようこそ。」というメッセージが表示されます。

- 10 「次へ」をクリックします。

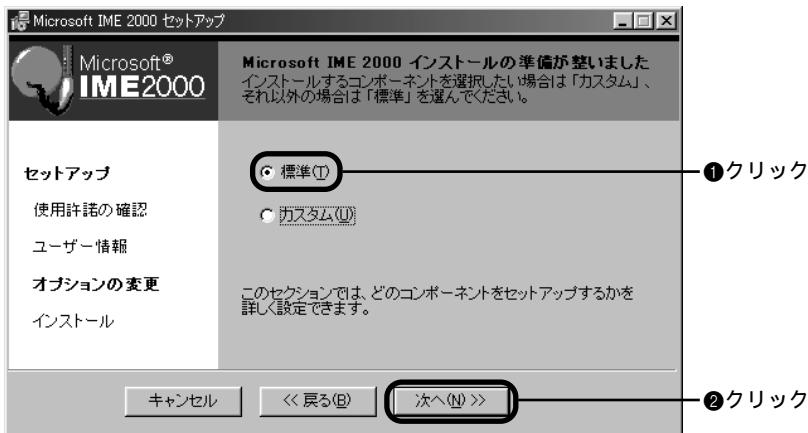
11 「使用許諾契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「「使用許諾契約書」に同意します」をクリックして①にし、「次へ」をクリックします。



12 「名前」、「組織」を確認し、「次へ」をクリックします。



13 「標準」をクリックし、「次へ」をクリックします。



14 「インストール」をクリックします。

ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「セットアップが完了しました。」というメッセージが表示されます。

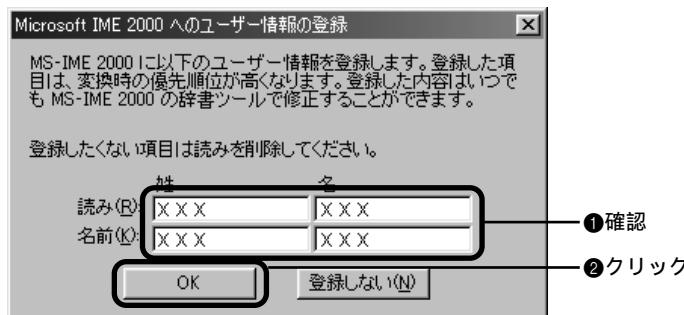
15 「OK」をクリックします。

「設定変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。」というメッセージが表示されます。

16 「はい」をクリックします。

パソコンが再起動します。

しばらくすると「Microsoft IME 2000へのユーザー情報の登録」ダイアログボックスが表示されます。

17 「読み」と「名前」を確認し、「OK」をクリックします。**18** 「Microsoft IME 2000日本語入力システム」ウィンドウの[X]をクリックします。**19** 「Microsoft Office 2000 Personal」を取り出します。

次に、「Bookshelf Basic」のインストールを行います。

Bookshelf Basic のインストール

① 「Bookshelf Basic」を用意してください。

1 ① 「Bookshelf Basic」をセットします。

「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0 のインストール」ウィンドウが表示されます。

2 「次へ」をクリックします。

3 「インストール先フォルダの選択」ウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックします。

4 「インストールする準備ができました！」と表示されたら、「次へ」をクリックします。

ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「Bookshelf Basic」が起動されます。

5 「Microsoft/Shogakukan Bookshelf Basic Version 2.0」ウィンドウの[X]をクリックします。



6 ① 「Bookshelf Basic」を取り出します。

設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

7 「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。

8 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。

9 「6. その他のアプリケーションのインストール」(▶ P.88) に進みます。

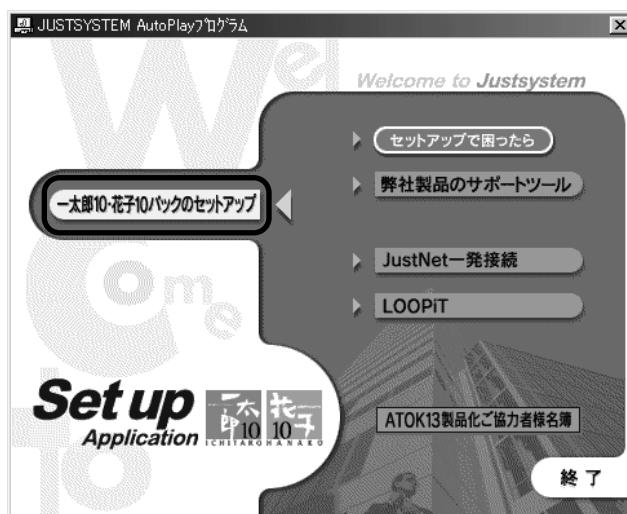
次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。
以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
一太郎10・花子10 パック(ワープロ)	①「一太郎 10・花子 10 パック」
1-2-3 2000 (表計算)	②「1-2-3 2000」
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	③「ゼンリン電子地図帳 Z」
筆ぐるめ、GAMEPACK2001	④「アプリケーション CD 2」
World Tour Golf、 お父さんのための釣り	⑤「アプリケーション CD 2」

一太郎 10・花子 10 パックのインストール

①「一太郎 10・花子 10 パック」を用意してください。

- 1 ①「一太郎 10・花子 10 パック」をセットします。
- 2 「一太郎 10・花子 10 パックのセットアップ」をクリックします。



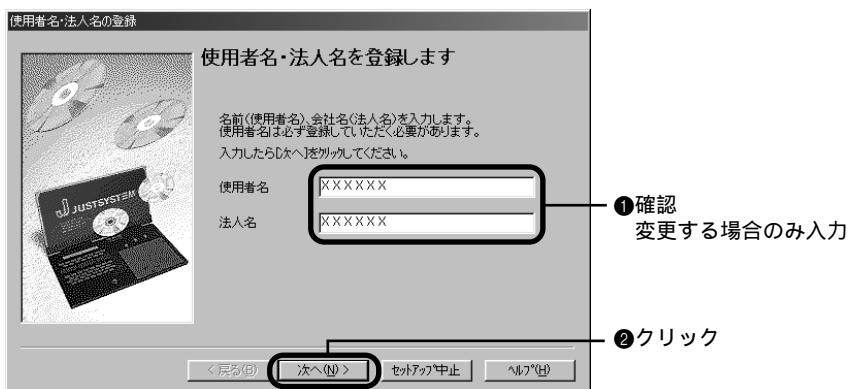
- 3 「セットアップ開始」をクリックします。

4 「使用許諾契約の確認」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「確認」をクリックします。

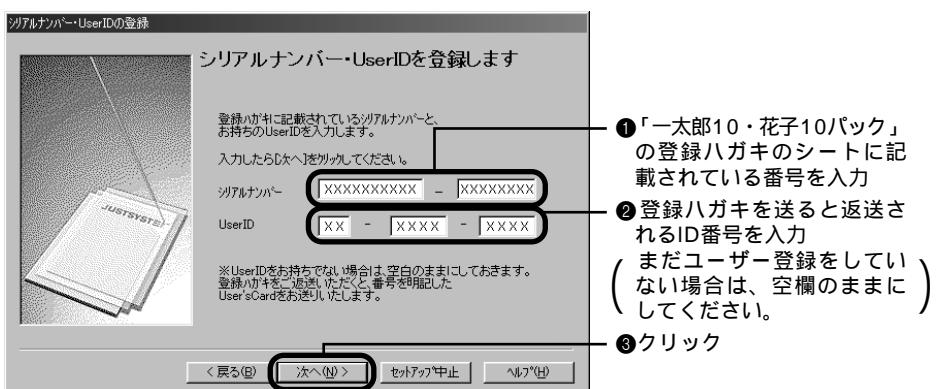
「一太郎10・花子10パックのセットアップ開始」ダイアログボックスが表示されます。

5 「次へ」をクリックします。

6 「使用者名」、「法人名」を確認し、「次へ」をクリックします。



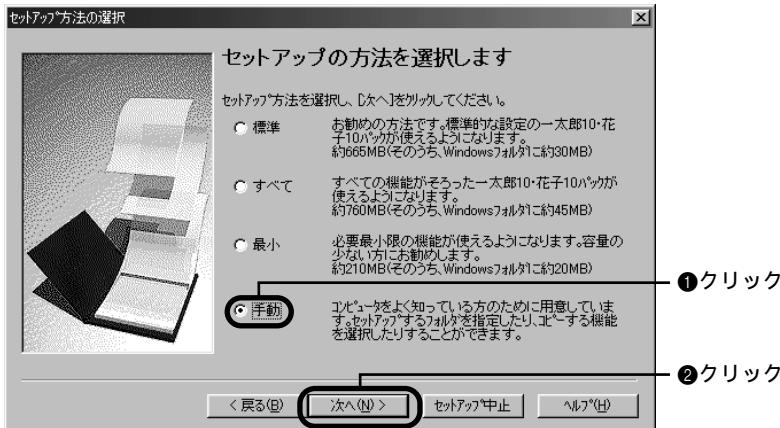
7 「シリアルナンバー」と「UserID」を入力し、「次へ」をクリックします。



8 表示されている内容を確認し、「登録する」をクリックします。

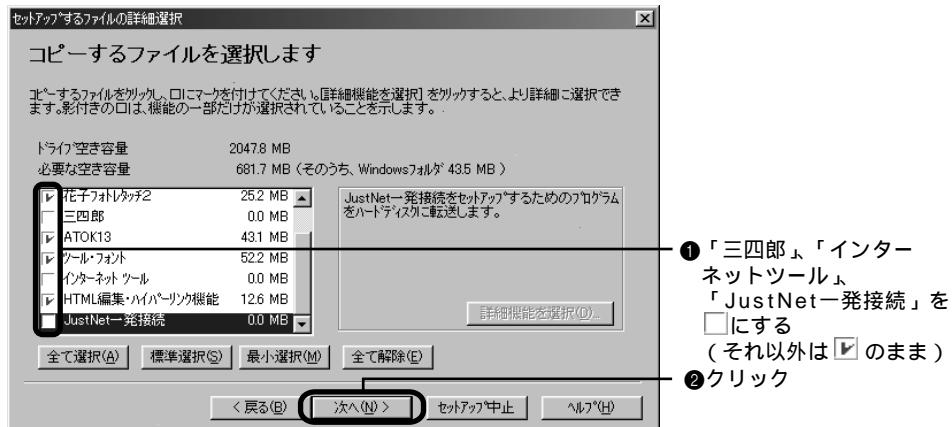
このあとは、「一太郎10・花子10パック」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

9 「手動」をクリックし、「次へ」をクリックします。



「手動でのセットアップ」ウィンドウに、インストールの説明が表示されます。

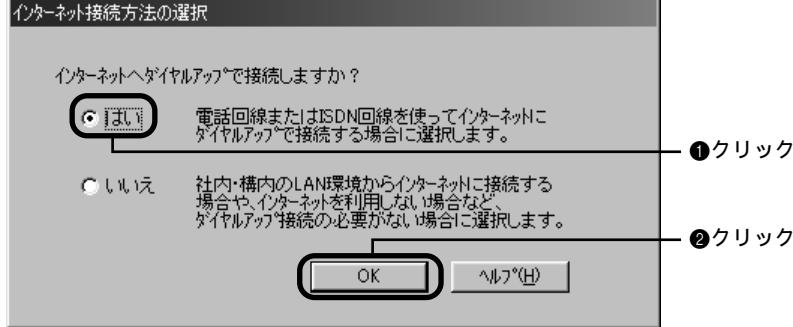
10 「次へ」をクリックします。

11 「C:\¥JUST」の左がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。12 「三四郎」、「インターネットツール」、「JustNet一発接続」のをクリックして<にし、「次へ」をクリックします。

13 プログラムを登録するグループが「JUSTSYSTEM アプリケーション」、「JUSTSYSTEM インターネットツール」になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

- 14** 「Windows 準拠型」がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 15** 「ローマ字漢字入力(R 漢)」がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 16** 「一太郎 10 の常駐」がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 17** 「標準のフォルダ名にする」がになっていることを確認し、「次へ」をクリックします。
- 18** 「ファイルのコピーを開始します」というメッセージが表示されたら、「コピー開始」をクリックします。
ファイルのコピーが始まると「インターネット接続方法の選択」ダイアログボックスが表示されます。

- 19** 「はい」をクリックし、「OK」をクリックします。

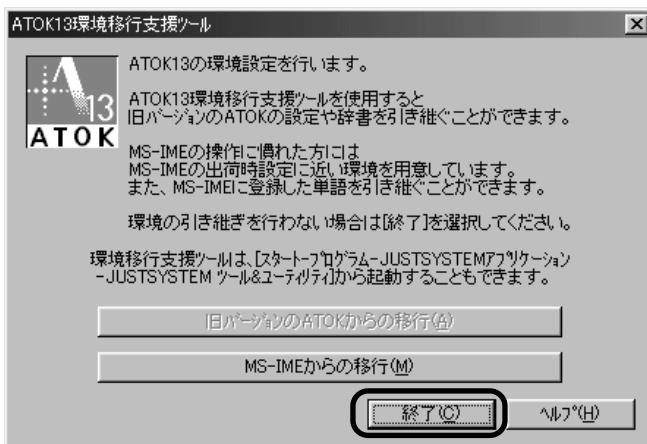


「ユーザー登録のご案内」ダイアログボックスが表示されます。

- 20** 「確認」をクリックします。
- 21** 「再起動」をクリックします。

パソコンが再起動します。

22 「終了」をクリックします。



23 ④「一太郎 10・花子 10 パック」を取り出します。

POINT

ご購入時と同じ状態にするには

一太郎 10・花子 10 パックをインストールすると、ご購入時とデスクトップの設定が変わります。同じ状態にしたい場合は次の操作を行ってください。

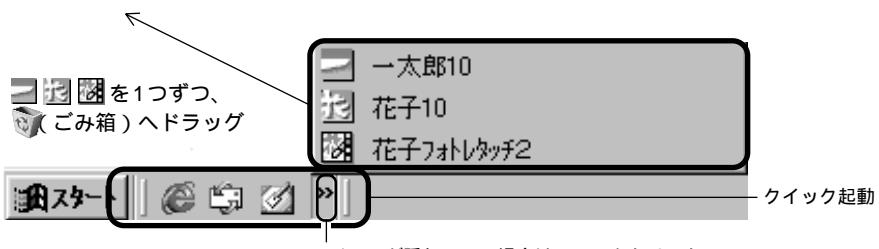
・デスクトップのアイコンを削除する

次のショートカットアイコンを (ごみ箱) にドラッグして削除してください。

(JS ユーザー登録) (花子 10) (花子フォトレタッチ2)

・タスクバーの「クイック起動」のショートカットアイコンを削除する

(一太郎 10) (花子 10) (花子フォトレタッチ2) を「クイック起動」から削除してください。



アイコンが隠れている場合は、ここをクリック

・スタートアップからショートカットアイコンを削除する

(JS クイックサーチファイル自動更新) (JS クイックランチ) をスタートアップから削除します。

「スタート」ボタン 「設定」 「タスクバーと [スタート] メニュー」の順にクリックします。

「タスクバーのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

「[スタート] メニューの設定」タブをクリックします。

「削除」をクリックします。

「ショートカットやフォルダの削除」ダイアログボックスが表示されます。

スタートアップの左の [+] をクリックします。

(JS クイックサーチファイル自動更新) をクリックし、「削除」をクリックします。

(JS クイックランチ) をクリックし、「削除」をクリックします。

「閉じる」をクリックします。

「タスクバーのプロパティ」ダイアログボックスの [X] をクリックします。

次に、「1-2-3 2000」のインストールを行います。

1-2-3 2000 のインストール

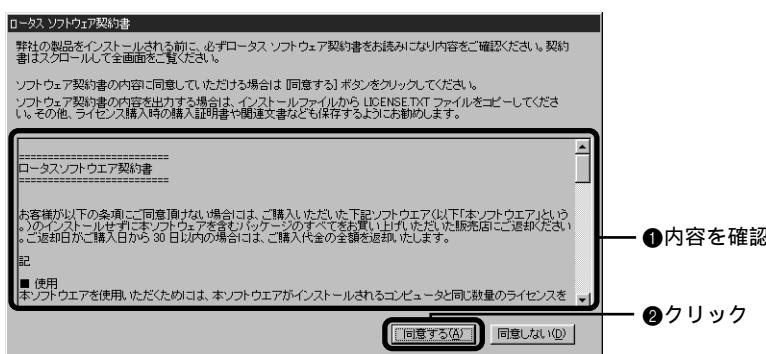
①「1-2-3 2000」を用意してください。

1 ①「1-2-3 2000」をセットします。

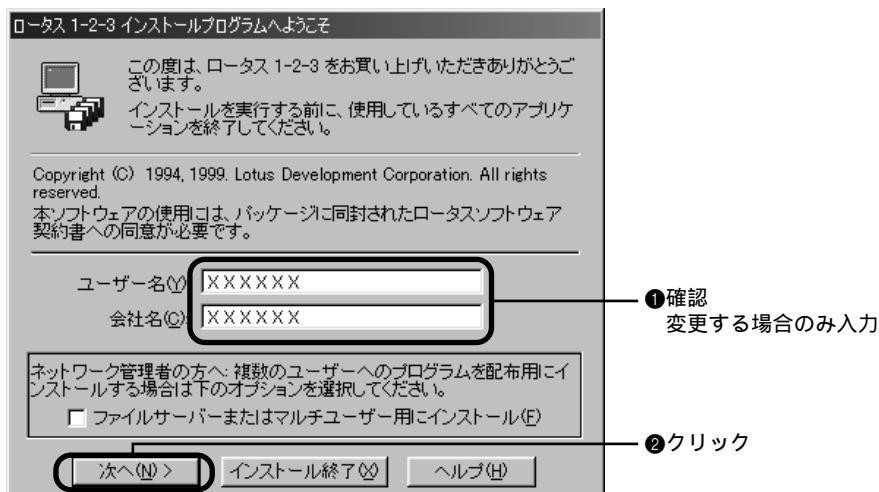
2 「インストール」をクリックします。

3 「通常インストール」をクリックします。

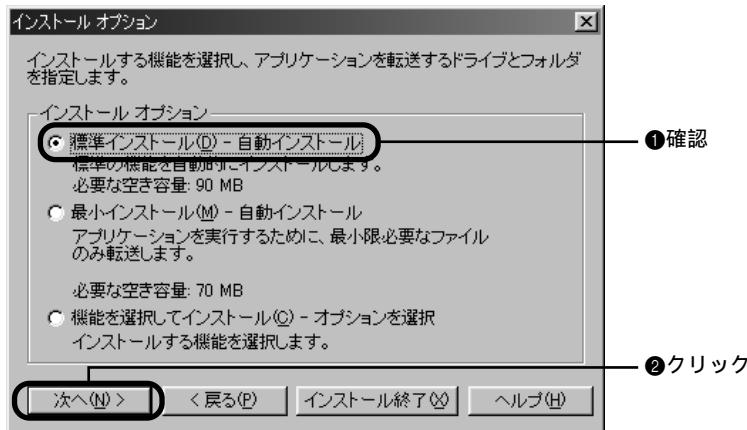
4 「ロータス ソフトウェア契約書」の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は「同意する」をクリックします。



5 「ユーザー名」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。



- 6** 「はい」をクリックします。
 「ロータスメインフォルダの指定」ダイアログボックスが表示されます。
- 7** 「次へ」をクリックします。
 「ロータスアプリケーションフォルダの指定」ダイアログボックスが表示されます。
- 8** 「次へ」をクリックします。
- 9** 「標準インストール」が \textcircled{c} になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

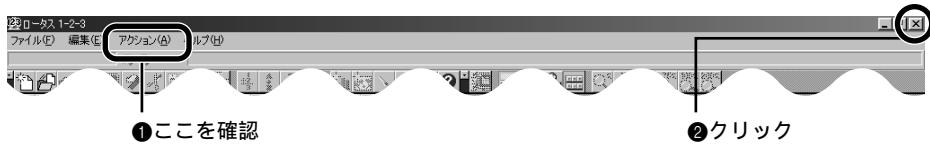


- 10** 「次へ」をクリックします。
 「ファイル転送の開始」ダイアログボックスが表示されます。
- 11** 「はい」をクリックします。
 ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「インストールは正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。
- 12** 「はい」をクリックします。
 「その他の機能追加」ダイアログボックスが表示されます。
- 13** 「終了」をクリックします。
 パソコンが再起動します。

次に、「1-2-3 2000」に「7桁郵便番号対応機能」を追加します。

7 術郵便番号対応機能のインストール

- 1 「スタート」 「プログラム」 「ロータスアプリケーション」 「1-2-3 2000」の順にクリックします。
「1-2-3へようこそ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「キャンセル」をクリックします。
- 3 「ファイル」メニュー 「アドイン」 「アドインの管理」の順にクリックします。
「アドイン管理」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「登録」をクリックします。
「アドインの登録」ダイアログボックスが表示されます。
- 5 「postal.12a」をクリックし、「開く」をクリックします。
「アドイン管理」ダイアログボックスに戻ります。
- 6 「C:\lotus\123\addins\postal.12a」をクリックして✓にし、「終了」をクリックします。
- 7 メニューの中に「アクション」メニューが追加されていることを確認し、
☒をクリックします。



設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 8 「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。
- 9 「再起動する」をクリックして☑にし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 10 CD「1-2-3 2000」を取り出します。
- 11 「6. その他のアプリケーションのインストール」(⇒ P.88) に進みます。

次のアプリケーションは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。

以下の表の順番で、ご自身でインストールしてください。

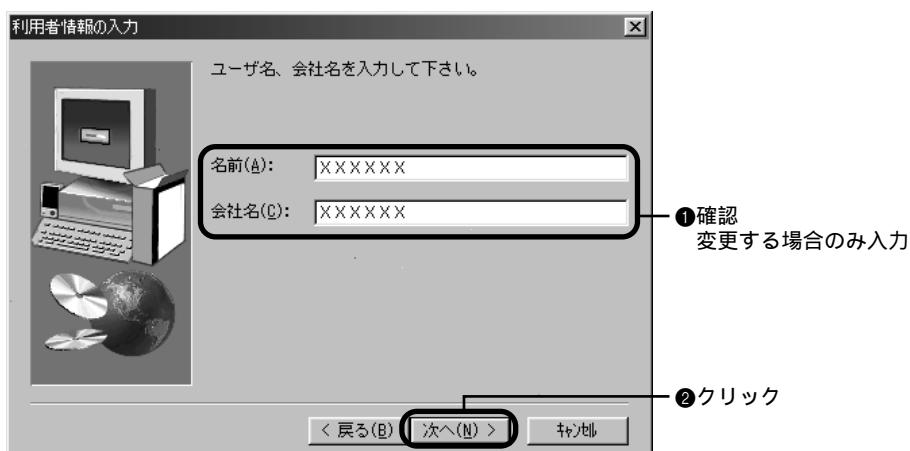
MC4/45C 親指シフトキーボードモデルをお使いの方も、この操作をしてください。

アプリケーション名	使用する CD-ROM
OASYS (ワープロ)	◎「OASYS プログラムディスク」 ◎「OASYS V7.0 アップデートパック」
1-2-3 2000 (表計算)	◎「1-2-3 2000」(MC4/45C を除く)
ゼンリン電子地図帳 Z (地図)	◎「ゼンリン電子地図帳 Z」
筆ぐるめ (MC4/45C を除く) GAMEPACK2001	◎「アプリケーション CD 2」
World Tour Golf、 お父さんのための釣り	◎「アプリケーション CD 2」 (MC4/45C を除く)

OASYS のインストール

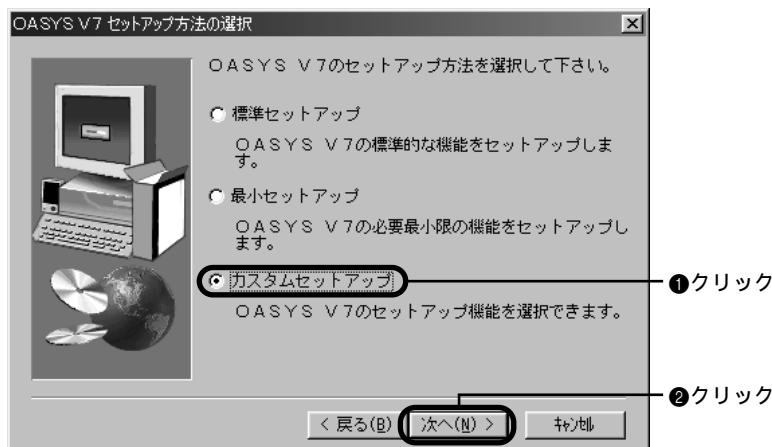
◎「OASYS プログラムディスク」を用意してください。

- 1 ◎「OASYS プログラムディスク」をセットします。
「OASYS V7 セットアップ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。
- 3 「名前」、「会社名」を確認し、「次へ」をクリックします。



このあとは、「OASYS」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

- 4** 「カスタムセットアップ」をクリックして①にし、「次へ」をクリックします。



- 5** 「次へ」をクリックします。

- 6** 「Windows標準操作」が①になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

「セットアップフォルダの設定」ダイアログボックスが表示されます。

- 7** 「次へ」をクリックします。

「キーボードタイプの選択」ダイアログボックスが表示されます。

- 8** 「106/109日本語キーボード」が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

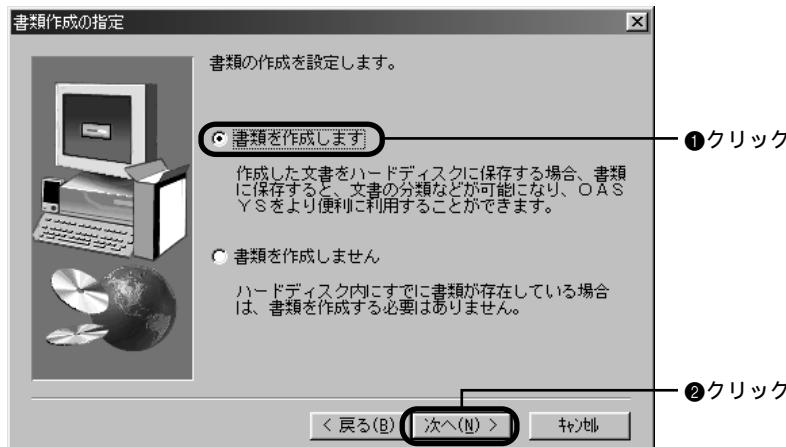
「文字の入力モードの選択」ダイアログボックスが表示されます。

MC4/45Cの親指シフトキーボードをお使いの方も、ここでは「106/109日本語キーボード」を選択してください。

5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと（OASYS モデル）

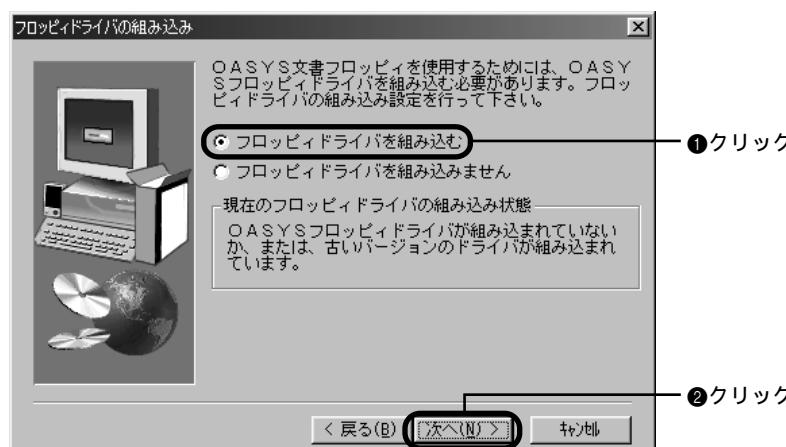
9 「入力方式」が「ローマ字」、「文字の幅」が「全角」、「文字の種類」が「ひらがな」に設定されていることを確認し、「次へ」をクリックします。「書類作成の指定」ダイアログボックスが表示されます。

10 「書類を作成します」をクリックして①にし、「次へ」をクリックします。

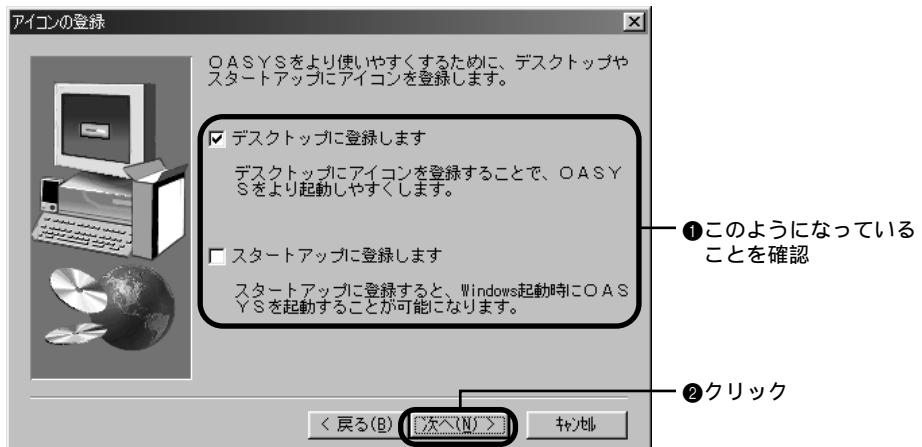


11 「次へ」をクリックします。

12 「フロッピィドライバを組み込む」をクリックして①にし、「次へ」をクリックします。



- 13 「デスクトップに登録します」のみ☑になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



- 14 「次へ」をクリックします。
「OAKの詳細設定」ダイアログボックスが表示されます。

このあとは、「OAK」の設定を行います。以降の手順では、ご購入時と同じ状態になるように設定しています。

- 15 「次へ」をクリックします。
「オプションフォントの詳細設定」ダイアログボックスが表示されます。

- 16 「次へ」をクリックします。
「OASYS CDView の詳細設定」ダイアログボックスが表示されます。

- 17 「次へ」をクリックします。
「セットアップの確認」ダイアログボックスが表示されます。

- 18 「次へ」をクリックします。
「OASYS V7 セットアップ」ダイアログボックスが表示され、ファイルのコピーが始まります。
しばらくすると「OASYS V7 セットアップの完了」ダイアログボックスが表示されます。

- 19 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」が☑になっていることを確認し、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動します。

20 デスクトップにある  (OASYS ビューア) のショートカットアイコンを  (ごみ箱) にドラッグします。

21  「OASYS プログラムディスク」を取り出します。

次に OASYS プログラムのデータを追加インストールします。

OASYS のアップデート

 「OASYS V7.0 アップデートパック」を用意してください。

1  「OASYS V7.0 アップデートパック」をセットします。

2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

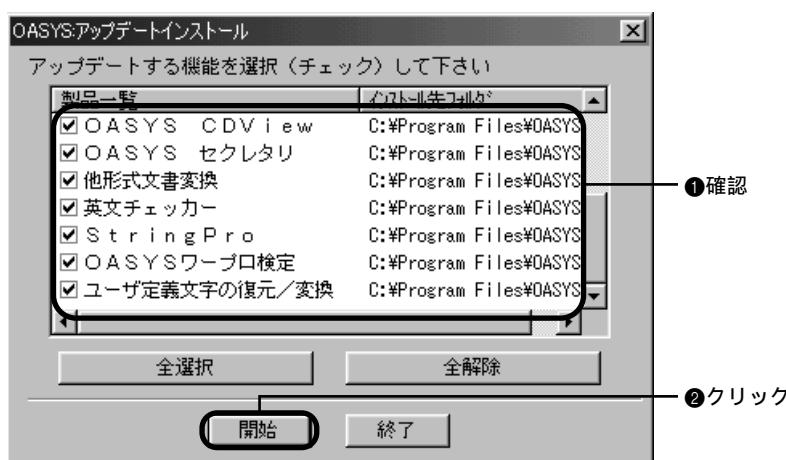
「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。

3 「名前」に次のように入力します。

e:\\$update.exe

4 「OK」をクリックします。

5 すべての項目が  になっていることを確認し、「開始」をクリックします。



- 6 「はい」をクリックします。
OASYSのアップデートが終了すると、「続けてOAKのアップデートを行いますか」というメッセージが表示されます。
- 7 「はい」をクリックします。
しばらくすると、「アップデートのインストールの準備が完了しました」というメッセージが表示されます。
- 8 「はい」をクリックします。
Windowsが自動的に再起動して、ファイルのコピーが始まります。
「標準の言語に設定しますか」というメッセージが表示されます。
- 9 「OK」をクリックします。
アップデートが正しく終了すると、「OAKのアップデートが完了しました」というメッセージが表示されます。
- 10 「OK」をクリックします。
- 11 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」の順にクリックします。
- 12 「再起動する」をクリックしてにし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 13 「OASYS V7.0 アップデートパック」を取り出します。

次にワープロ専用機のフロッピーディスクを使用するためのドライバをインストールします。

OASYS ドライバのインストール

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
- 2 「ハードウェアの追加」をクリックします。
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 「次へ」をクリックします。
「プラグアンドプレイ機器を検索する」ダイアログボックスが表示されます。

5. 「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと（OASYS モデル）

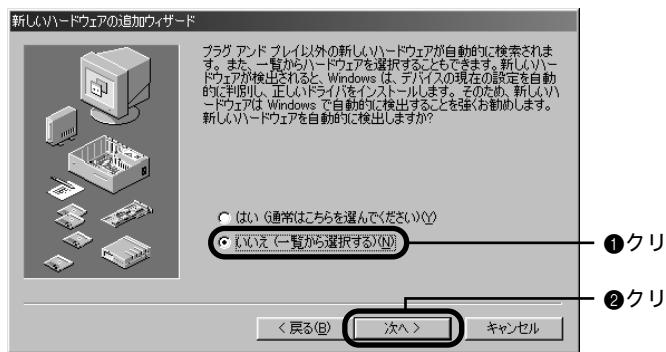
4 「次へ」をクリックします。

POINT

「インストールするデバイスは一覧にありますか？」と表示された場合

「デバイスは一覧にない」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

5 「いいえ」をクリックして□にし、「次へ」をクリックします。

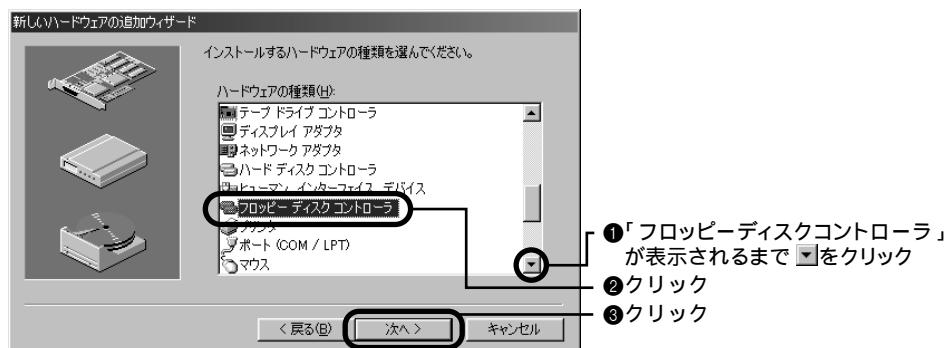


POINT

「次のプラグアンドプレイデバイスがインストールされました」と表示された場合

「ほかのデバイスもインストールする」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

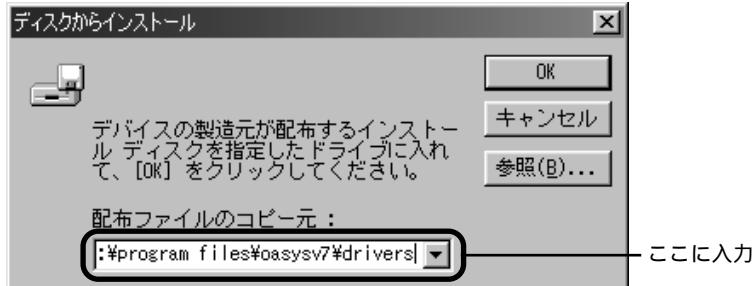
6 □をクリックし、「ハードウェアの種類」の一覧から「フロッピーディスクコントローラ」をクリックして、「次へ」をクリックします。



7 「ディスク使用」をクリックします。

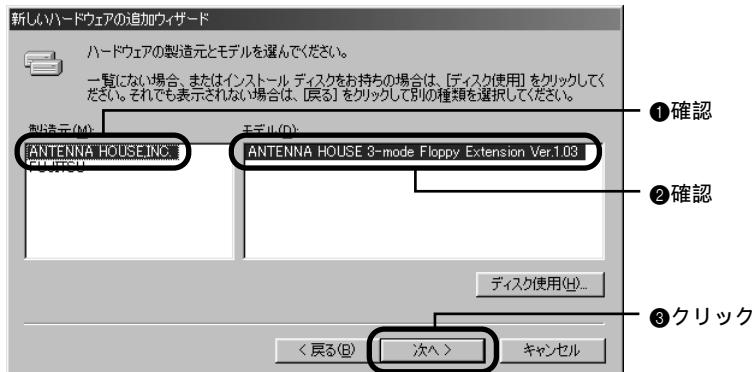
8 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力します。

c:\program files\oasysv7\drivers



9 「OK」をクリックします。

10 製造元に「ANTENNA HOUSE,INC.」、モデルに「ANTENNA HOUSE 3-mode Floppy Extension Ver.1.03」がそれぞれ選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。



11 「完了」をクリックします。

「今すぐ再起動しますか？」というメッセージが表示されます。

12 「はい」をクリックします。

パソコンが再起動します。

13 「コントロールパネル」ウィンドウの×をクリックします。

14 親指シフトキーボードをお使いの方は、続いて「親指シフトキーボードの設定」へ進みます。それ以外の方は「1-2-3 2000のインストール」(⇒ P.76) に進みます。

親指シフトキーボードの設定（親指シフトキーボードモデルのみ）

本パソコンのキーボードを、親指シフトキーボードとして使うための設定をします。

- 1 「アプリケーション CD 2」をセットします。
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:¥kbinst¥setup.exe
(「e:」には、お客様がお使いの CD-ROM ドライブ名を入力してください)
「ようこそ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「次へ」をクリックします。
「セットアップタイプ」ウィンドウが表示されます。
- 5 「次へ」をクリックします。
ドライバがインストールされ、「セットアップの完了」ウィンドウが表示されます。
- 6 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」が になっていることを確認し、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 7 「アプリケーション CD 2」を取り出します。
- 8 「6. その他のアプリケーションのインストール」( P.88)に進みます。

ここは「リカバリ CD-ROM」実行後に行うこと」の続きになっています。

ゼンリン電子地図帳Zのインストール

「ゼンリン電子地図帳Z」は「リカバリ CD-ROM」から復元されません。ご自身で、インストールしてください。

POINT

目的のダイアログボックスが表示されない場合

インストール中、表示されるはずのダイアログボックスが前のウィンドウに隠れてしまい、表示されない場合があります。その場合、「電子地図帳Z セットアップ」ダイアログボックスを最小化し、[Alt]を押しながら[Tab]を押してウィンドウを切り替えて、目的のダイアログボックスを前面に表示させてください。

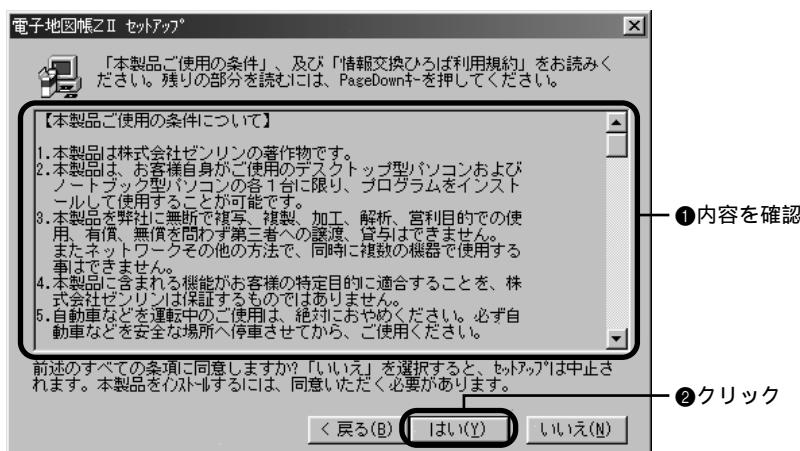
①「ゼンリン電子地図帳Z」を用意してください。

1 ①「ゼンリン電子地図帳Z」をセットします。

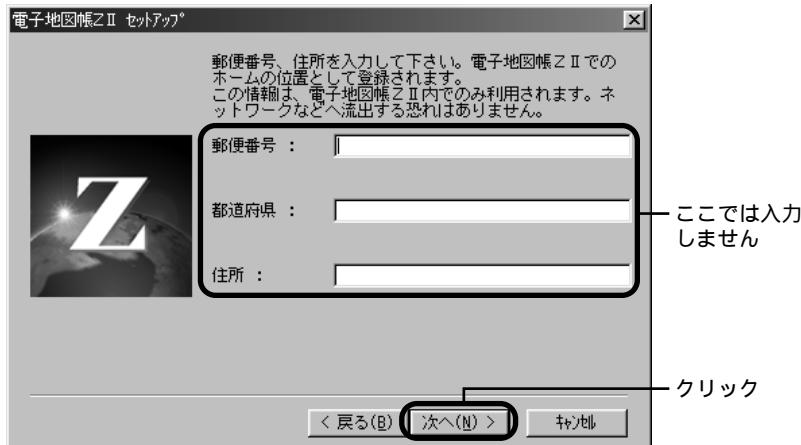
「電子地図帳Z セットアッププログラムへようこそ。」というメッセージが表示されます。

2 「次へ」をクリックします。

3 ご使用条件の内容をよくお読みください。内容に同意していただいた場合は、「はい」をクリックします。

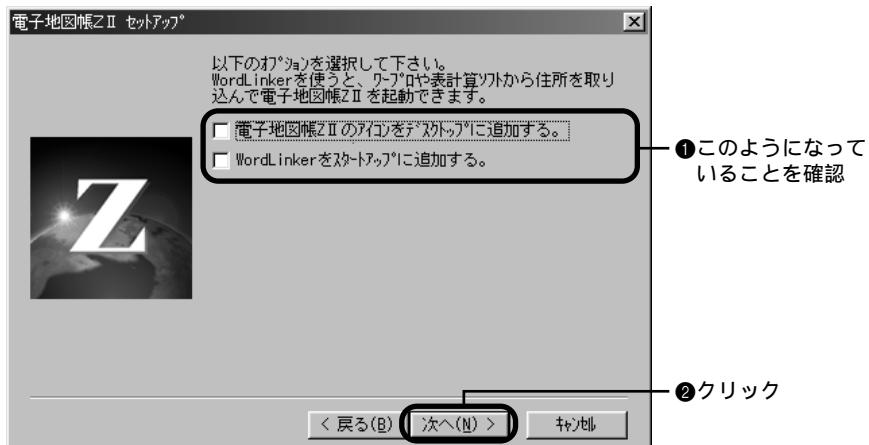


- 4 「郵便番号」、「都道府県」、「住所」は入力せずに「次へ」をクリックします。



- 5 「次へ」をクリックします。

- 6 「次へ」をクリックします。



- 7 「次へ」をクリックします。

インストールの設定を確認するダイアログボックスが表示されます。

- 8 「次へ」をクリックします。

ファイルのコピーが始まり、しばらくすると「電子地図帳Z オンラインユーザ登録インストール」ダイアログボックスが表示されます。

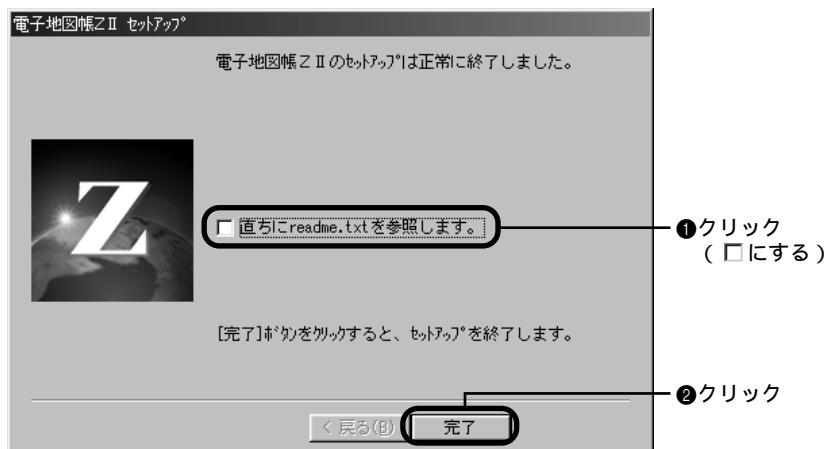
POINT

「読み取り専用ファイルの検出」ダイアログボックスが表示された場合

「はい」をクリックし、ファイルを上書きしてください。

- 9 「次へ」をクリックします。
インストールが始まります。

- 10 「直ちに readme.txt を参照します。」のをクリックして□にし、「完了」をクリックします。



- 11 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」がになっていることを確認し、「完了」をクリックします。
パソコンが再起動します。

- 12 「ゼンリン電子地図」ウィンドウの×をクリックします。

- 13 ⑩「ゼンリン電子地図帳 Z 」を取り出します。

- 14 下の表に従って進みます。

BIBLO 「ゼンリン電子地図帳 Z の仮想 CD-ROM
MF4/600R, MF4/45D, MC4/45C を作成する」(▶ P.91)

上記以外の機種

「筆ぐるめのインストール」(▶ P.94)

ゼンリン電子地図帳Z の仮想CD-ROMを作成する (BIBLO) (MF, MCシリーズ)

MF4/600R, MF4/45D, MC4/45Cをお使いの方は、ご購入時の状態では、仮想CD-ROM ドライブに「ゼンリン電子地図帳Z」がインストールされています。ご購入時と同じ状態にするには、次の操作を行ってください。

「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK 東日本」の仮想CD-ROM (VCD ファイル)を作成します。

①「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK 東日本」を用意してください。

- ①「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK 東日本」をセットします。
- 2 「電子地図帳Z」 ウィンドウの をクリックします。
- 3 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Virtual CD」 「Virtual CD マネージャ」 の順にクリックします。
「Virtual CD」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「OK」をクリックします。
「Virtual CD マネージャ」 ウィンドウが表示されます。
- 5 「ファイル」メニュー 「VCD ファイルの構築」の順にクリックします。
- 6 「VCD の説明」に「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK 東日本」と入力し、「OK」をクリックします。



VCD の構築が始まり、C ドライブに「EMZ2_V11.vcd」がコピーされます。

- 7 VCD ファイルの構築が終了したら、「OK」をクリックします。
- 8 ①「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK 東日本」を取り出します。

続いて、「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK西日本」の仮想CD-ROM（VCDファイル）を作成します。

⑨「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK西日本」を用意してください。

9 ⑨「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK西日本」をセットします。

10 「電子地図帳Z」ダイアログボックスの[X]をクリックします。

「Virtual CD マネージャ」ダイアログボックスが表示されます。

11 「ファイル」メニュー 「VCDファイルの構築」の順にクリックします。

12 「VCDの説明」に「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK西日本」と入力し、「デフォルトVCDドライブ」の[▼]をクリックし、「Q:」をクリックします。



13 「OK」をクリックします。

VCDの構築が始まり、Cドライブに「EMZ2_V12.vcd」がコピーされます。

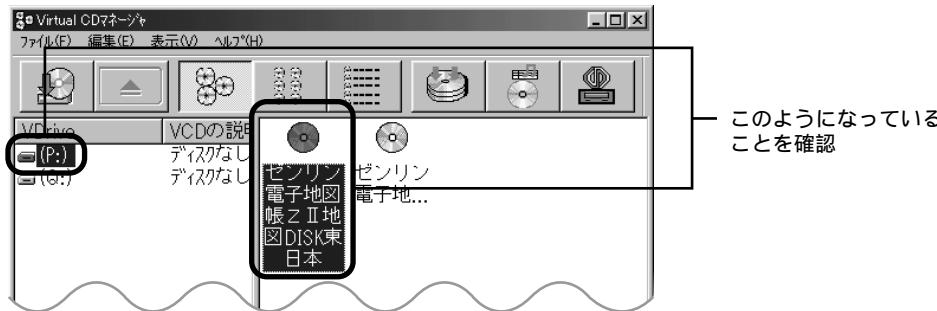
14 VCDの構築が終了したら、「OK」をクリックします。

15 ⑨「ゼンリン電子地図帳Z 地図DISK西日本」を取り出します。

仮想 CD-ROM を仮想 CD-ROM ドライブに挿入する

作成した「ゼンリン電子地図帳 Z」の仮想 CD-ROM (VCD ファイル) を仮想 CD-ROM ドライブに挿入します。

- 1 「VDrive」の (P:) と「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 東日本」が選択されていることを確認します。



- 2 [Shift] を押しながら、 (挿入) をクリックします。

仮想 CD-ROM ドライブ (P:) に仮想 CD-ROM 「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 東日本」が挿入されます。

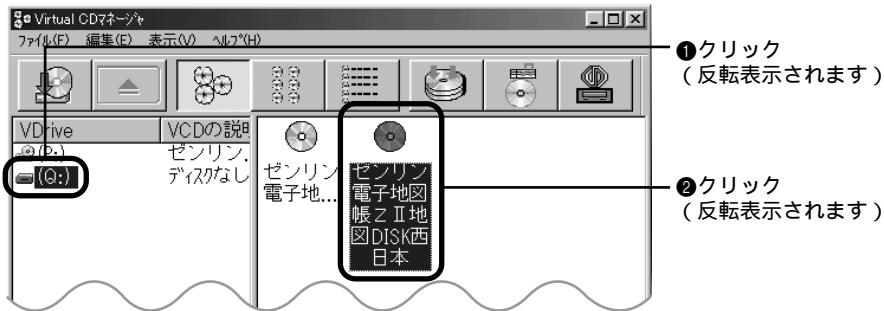


POINT

「ゼンリン電子地図帳 Z」が起動してしまった場合

仮想 CD-ROM を挿入する途中で [Shift] をはなすと、「ゼンリン電子地図帳 Z」が起動してしまいます。その場合は、「電子地図帳 Z」ダイアログボックスの をクリックして、終了させてください。

- 3 「VDrive」の(Q:)と「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 西日本」をクリックします。



- 4 [Shift] を押しながら、(挿入)をクリックします。
仮想 CD-ROM ドライブ (Q:) に仮想 CD-ROM 「ゼンリン電子地図帳 Z 地図 DISK 西日本」が挿入されます。
- 5 「Virtual CD マネージャ」ウィンドウの[X]をクリックします。
- 6 「筆ぐるめのインストール」(▶ P.94)に進みます。
MC4/45Cをお使いの方は、「ゲームのインストール」(▶ P.97)に進みます。

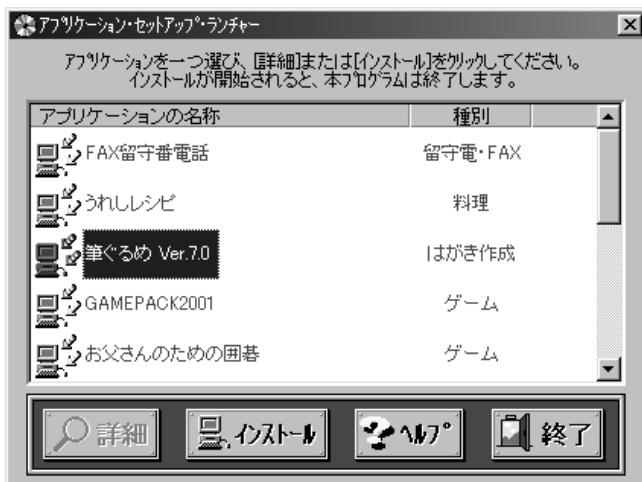
筆ぐるめのインストール

「筆ぐるめ」は、「リカバリ CD-ROM」からは、復元されません。
ご自分で、インストールしてください。

①「アプリケーション CD 2」を用意してください。

- 1 ①「アプリケーション CD 2」をセットします。
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:¥aplsetup.exe

4 「筆ぐるめVer.7.0」をクリックし、「インストール」をクリックします。



(お使いの機種により異なります。)

「筆ぐるめセットアップメニュー」が表示されます。

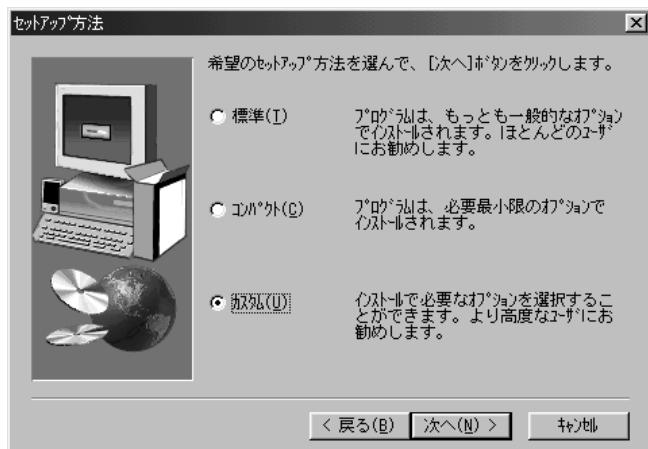
5 「筆ぐるめ Ver.7.0 セットアップ」をクリックします。



「ユーザー情報」のダイアログボックスが表示されます。

6 「セットアップ方法」のダイアログボックスが表示されるまで、「次へ」または「はい」をクリックします。

7 「カスタム」をクリックして、にします。「次へ」をクリックします。



8 すべての項目がになっていることを確認して、「次へ」をクリックします。



9 「セットアップ完了」のダイアログボックスが表示されるまで、「次へ」をクリックします。

10 「セットアップ完了」のダイアログボックスが表示されたら、「完了」をクリックします。

「筆ぐるめセットアップメニュー」が表示されます。

11 「終了」をクリックします。

次にゲームをインストールします。

ゲームのインストール

次のゲームは、「リカバリ CD-ROM」から復元されません。

ご自身で、インストールしてください。

・GAMEPACK2001

・World Tour Golf

・お父さんのための釣り

「World Tour Golf」「お父さんのための釣り」は、以下の機種にはありません。

C4/535c, ME4/535R, ME4/535, ME4/535P, NJ4/45D, NJ4/45C,
MF4/600R, MF4/45D, MC4/45C

◎「アプリケーション CD 2」を用意してください。

1 ◎「アプリケーション CD 2」をセットします。

2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。

3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:¥aplsetup.exe

4 「アプリケーションの名称」欄から、「GAMEPACK2001」をクリックし、「インストール」をクリックします。

このあとは、画面の説明に従って、操作を進めてください。

5 同じ手順で、「World Tour Golf」「お父さんのための釣り」をインストールします。手順 1 からの操作を繰り返してください。

6 「7. ライブドリをアップデートする」(▶ P.98) に進みます。

「リカバリCD-ROM」を実行し、アプリケーションのインストールがひととおり終わったら、次の手順に従って、ライブラリのアップデートを行ってください。

◎「リカバリCD-ROM 2/2」を用意してください。

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- 2 ◎「リカバリCD-ROM 2/2」をセットします。
- 3 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。
e:¥libupd¥speu.exe

POINT

【 入力がうまくいかないときは 】

- 「参照」をクリックし、以下の手順でファイルを指定してください。
- 「ファイルの場所」の右のをクリックし、「(E:)」をクリックします。
 - 「ファイルの場所」に「(E:)」と表示されます。
 - 「Libupd」をクリックし、「開く」をクリックします。
 - 「ファイルの場所」に「Libupd」と表示されます。
 - 「Speu」をクリックし、「開く」をクリックします。
 - 「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスに戻り、「名前」に「E:¥LIBUPD¥Speu.exe」と表示されます。

- 5 「OK」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

コピー中を示す画面が消えたあと、設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 6 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」の順にクリックします。
- 7 「再起動する」をクリックしてにし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。
- 8 ◎「リカバリCD-ROM 2/2」を取り出します。

パソコンがふりだしにもどったら、バックアップしたファイルを復元するなど、以前に使っていた環境に近づけましょう。

ハードウェアの接続と設定

周辺機器を接続する

プリンタなどの周辺機器の接続方法については、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」をご覧ください。

周辺機器に添付のマニュアルも合わせてご覧ください。

領域を設定し直した場合

D ドライブ以降(拡張 MS-DOS 領域に作成したドライブ)は、必ずハードディスクをフォーマットしてからお使いください。

アプリケーションをインストールする

ご購入後にインストールしたアプリケーション(市販のアプリケーションなど)は、改めてインストールする必要があります。

D ドライブにインストールしていたアプリケーションも使えなくなる場合がありますので、再インストールしてください。

インストール方法はそれぞれのアプリケーションに添付のマニュアルをご覧ください。

バックアップしたファイルを復元する

「ふりだしにもどす前に」でバックアップしたファイルを元の場所に戻します。

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。復元のしかたについては、「「FM かんたんバックアップ」で復元する」(▶ P.107)をご覧ください。

コピーしてバックアップしたファイルを復元する

ファイルを元の場所にコピーします。このとき、違う場所にコピーすると使用できなかったり、別途設定が必要になったりする場合がありますのでご注意ください。また、ご購入後にインストールするアプリケーションのファイルを復元する場合は、先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

その他の作業

インターネットに接続する

インターネットに接続していた方は、接続の設定を行うだけで再びご利用になれます。オンラインサインアップを行う必要はありません。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップと復元を行った場合は、接続の設定を行う必要はありません。
「「FM かんたんバックアップ」で復元する」(▶ P.107)

パソコンの設定を変える

画面の背景など、お客様が以前使っていたパソコンの設定に戻します。次の設定については下記のマニュアルをご覧ください。

- ・画面の背景を変える ▶ 『ユーザーズガイド』の「Q&A」
- ・スクリーンセーバーを設定する ▶ 『ユーザーズガイド』の「Q&A」
- ・画面の解像度や発色数を変える ▶ 『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」

第4章

バックアップをする

ここでは、パソコンのバックアップツールを使ったバックアップのしかたを中心に、バックアップするときの注意などを説明します。

1. 「FM かんたんバックアップ」でバックアップする ... 102
2. 「FM かんたんバックアップ」で復元する 107

いざというときに備えて、重要と思われるファイルは、D ドライブやフロッピーディスクなどにコピーし、保存しておくことをお勧めします。この作業をバックアップといいます。

パソコンの電源を切る前に、ファイルをまとめてバックアップする習慣をつけましょう。

「FM かんたんバックアップ」について

このパソコンには、「FM かんたんバックアップ」というバックアップツールが用意されています。「FM かんたんバックアップ」を使うと、お客様が作成したファイルなどのバックアップや復元が簡単にできます。

なお、「FM かんたんバックアップ」では、お客様の作成したファイルがすべてバックアップされるわけではありません。バックアップできないファイルは、必ずご自身でバックアップしてください。

特に次のファイルは、ご自身でバックアップしてください。

- ・「アプリケーション名」に登録されていないアプリケーションで作成したファイル
- ・「データ格納パス」と違うところに保存されているファイル

重要

バックアップするファイルの保存先について

データの保存先は、ご購入時「D:¥FM_BACKUP」に設定されています。保存先は変更しないでください。ただし、「C」「D」以外にハードディスクドライブが存在する場合に限り、保存先のドライブは変更できます。また、ハードディスク以外にバックアップしたい場合は、かんたんバックアップを使わず、ご自身でファイルをコピーしてバックアップしてください。また、ハードディスクの領域を変更する場合は、ハードディスク全體のファイルが削除されるので、かんたんバックアップは使わないでください。

POINT

「FM かんたんバックアップ」を使った復元について

「FM かんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされていません。そのまま「FM かんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

「FM かんたんバックアップ」には「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」の2種類があり、それぞれ、バックアップするファイルの内容が異なります。

ここでは、「FM かんたんバックアップ/データ」と「FM かんたんバックアップ/インターネット設定」を使ってバックアップする方法をそれぞれ説明します。

「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / データ」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」のワンポイントダイアログボックスが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」ダイアログボックスが表示されます。

- 4 ① ~ ④ の手順に従って操作してください。



① 「保存」をクリック

② バックアップしたい
アプリケーション名
をクリックして に
します。

③ 「D:\FM_BACKUP」と
なっていることを確認し
ます。

④ 「アプリケーションデータの保存
開始」をクリックします。

POINT

「保存を続けますか？」というメッセージが表示された場合

すでにバックアップデータが存在する場合、表示されます。「はい」をクリックしてください。

「XXXX のデータ格納バスにデータが存在しません。」というメッセージが表示された場合

「XXXX」にはアプリケーション名が表示されます。

そのアプリケーションを一度も使用していないと表示されることがあります。その場合は、「OK」をクリックしてください。

5 しばらく待ちます。

このとき、タブをクリックするなど操作は行わないでください。

6 「保存処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ」ダイアログボックスに戻ります。

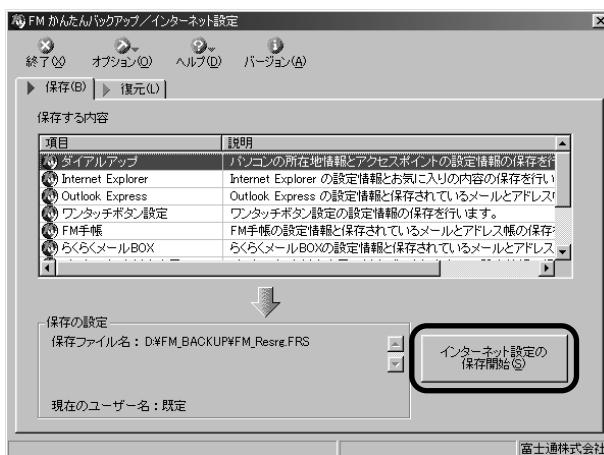
7 「終了」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ / データ」ダイアログボックスが閉じます。

これで、「FM かんたんバックアップ / データ」により、ファイルがバックアップされました。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップする

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定のワンポイント」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「インターネット設定の保存開始」をクリックします。



- 5 「OK」をクリックし、しばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

POINT

「指定された設定保存ファイルが既に存在しています。」というメッセージが表示された場合
すでにバックアップデータが存在する場合、表示されます。「はい」をクリックしてください。

6 「保存結果」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスに戻ります。

7 「終了」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが閉じます。

これで、「FM かんたんバックアップ / インタ - ネット設定」により、ファイルがバックアップされました。

ここでは、「FMかんたんバックアップ/データ」と「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」を使ってファイルを復元する方法をそれぞれ説明します。

重要

ご自分でバックアップしたファイルを復元するときは

バックアップしたときと同じように、ファイルを元の場所にコピーしてください。このとき、違う場所にコピーすると、使用できなかったり、別途設定が必要になる場合がありますのでご注意ください。

ご購入後にインストールしたアプリケーションのファイルを復元する場合

先にアプリケーションをインストールしてからファイルをコピーしてください。

「FMかんたんバックアップ」を使った復元について

復元する前の注意（ふりだしにもどす作業の場合を除く）

「FMかんたんバックアップ」でバックアップしたときから復元するまでの間に、バックアップしたファイルを変更したり、新しくファイルを作ったり、設定を変更すると、その内容はバックアップされません。そのまま「FMかんたんバックアップ」で復元すると、バックアップしたときのファイルや設定内容が復元されるので、その間に変更した内容や新しく作ったファイル、設定した内容はすべて消えてしまいます。十分に注意してください。

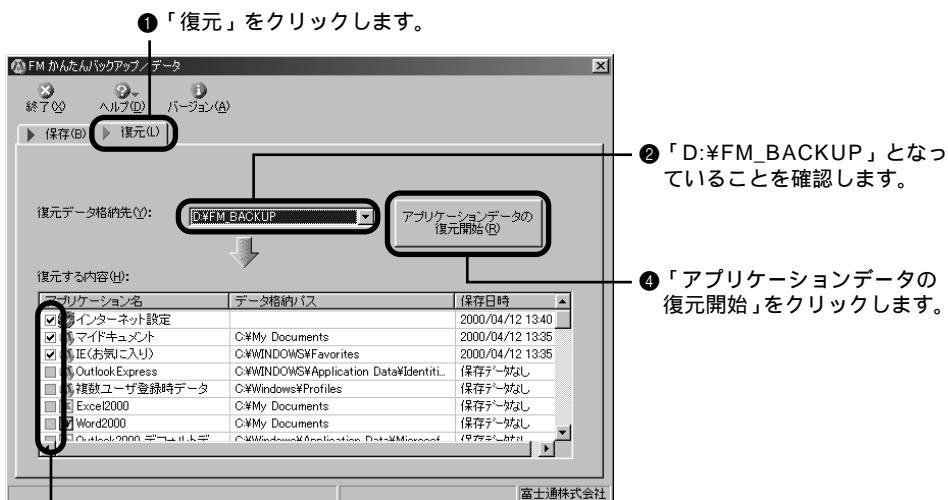
「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」の復元について

「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」でバックアップしたファイルは、「FMかんたんバックアップ/データ」と「FMかんたんバックアップ/インターネット設定」の両方で復元できます。

「FM かんたんバックアップ / データ」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- 2 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / データ」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」のワンポイントダイアログボックスが表示されます。
- 3 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」のダイアログボックスが表示されます。
- 4 ① ~ ④ の手順に従って操作してください。



- ③復元するアプリケーション名の左が☑になっていることを確認します。
「インターネット設定」の左が☑になっていると、「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップしたファイルも復元できます。

- 5 「復元を続けますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

- 6** しばらく待ちます。
このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。
- 7** 「復元処理を終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / データ」ダイアログボックスに戻ります。

POINT

ファイルが復元されなかった場合

- ・「バックアップデータ格納先」が間違って指定されている
　ドライブ名をバックアップのときと同じドライブに指定し直してください。
- ・ファイルがバックアップされていない
　バックアップしたときに、ファイルのバックアップに失敗しています。この場合、ファイルの復元はできません。

- 8** 「終了」をクリックします。

これで、「FM かんたんバックアップ / データ」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でファイルを復元する

「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」でバックアップしたファイルを元の場所に復元します。

- 1** 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- 2** 「スタート」ボタン 「プログラム」 「FM かんたんバックアップ」 「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」の順にクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが表示されます。
- 3** 内容を確認し、「閉じる」をクリックします。
「FM かんたんバックアップ / インターネット設定」ダイアログボックスが表示されます。

4 「復元」タブをクリックします。

「標準の保存ファイルが見つかりました。保存されている項目を表示します。」と表示されます。

5 「OK」をクリックします。

「FM かんたんバックアップ／インターネット設定」ダイアログボックスに戻ります。

6 「インターネット設定の復元開始」をクリックします。



7 「OK」をクリックしてしばらく待ちます。

このとき、タブをクリックするなど、操作は行わないでください。

「復元結果」のダイアログボックスが表示されます。

8 「OK」をクリックします。

9 「設定の復元が終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

パソコンが再起動し、復元が終了します。

これで、「FM かんたんバックアップ／インターネット設定」でバックアップしたファイルが元の場所に復元されました。

第5章

アプリケーションのインストールと削除

ここでは、アプリケーションのインストールと削除の方法や注意、ハードディスクの空き領域を増やす方法について説明しています。

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 1. アプリケーションのインストールと削除 | 112 |
| 2. アプリケーションをインストールする | 113 |
| 3. アプリケーションを削除する | 120 |

アプリケーションのインストールと削除とは

アプリケーションの種類によっては、そのアプリケーションをパソコンで使えるようにするため、あらかじめなんらかのファイルをパソコンにコピーしておく必要があります。この作業を「アプリケーションのインストール」といいます。

このパソコンにはご購入時より、あらかじめたくさんあるアプリケーションがインストールされています。なお、市販されているアプリケーションの多くは、アプリケーションのインストールが必要です。

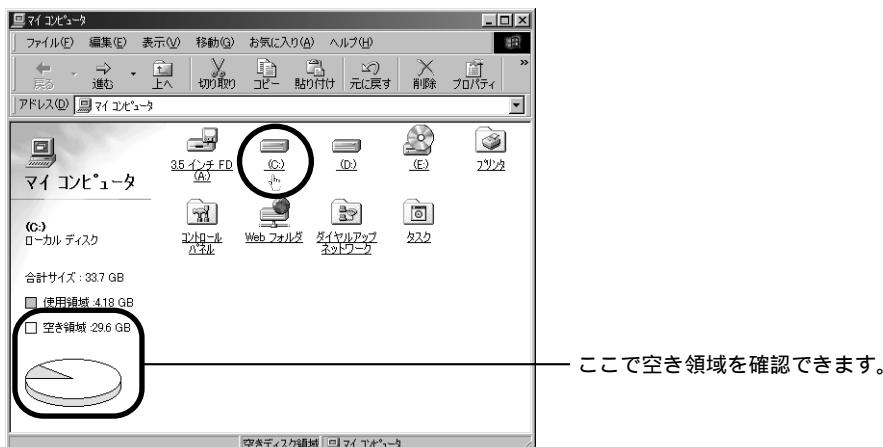
逆に、アプリケーションをパソコンから削除することを「アプリケーションの削除(アンインストール)」といいます。一回削除したアプリケーションを再び使いたい場合は、そのアプリケーションをインストールし直す必要があります。

ハードディスクの空き領域を確認する

アプリケーションをインストールするには、ハードディスクに十分な空き領域が必要です。空き領域が足りないと、インストールが中止されます。また、インストールが完了しても、エラーメッセージが表示される場合があります。インストール後、Cドライブの空き領域が最低でも100MB以上になるようにしてください。お使いのハードディスクの状況によっては、より大きな空き領域が必要な場合もあります。

次の手順でハードディスクの空き領域を確認できます。

- 1 デスクトップの  (マイコンピュータ) をクリックします。
- 2 空き領域を確認したいハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせます。ここではクリックはしません。
アイコンが反転表示され、「マイコンピュータ」ウィンドウの中の左側に、選択したハードディスクの空き領域が表示されます。



(画面は機種や状況により異なります)

POINT

もっと詳しい情報が見たいときは

ハードディスクドライブのアイコンにマウスポインタを合わせて右クリックし、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックすると、さらに詳しい情報を見るることができます。

空き領域の欄が表示されない場合

ウィンドウの状態により表示されない場合があります。

- ・表示させたウィンドウが小さい場合
ウィンドウを大きくしてください。
『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- ・表示設定がされていない場合
「表示」メニューの「Web ページ」にチェックがついていない場合は、空き領域の欄が表示されません。クリックして  をつけてください。

インストールするときの注意

起動しているアプリケーションはすべて終了してください

他のアプリケーションが起動していると、インストールが正常に終了しない場合があります。インストールする前に、次の作業を行ってください。

- ・起動しているアプリケーションをすべて終了する
- ・タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションをすべて終了する
- ・スクリーンセーバーを「なし」に設定する

設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

元のアプリケーションを削除してください

アプリケーションによっては、パソコンに同じアプリケーションが入っていると、上書きしてインストールできない場合があります。インストールし直す場合は、元のアプリケーションを削除してから始めてください。

「アプリケーションを削除する」(▶ P.120)

重要

アプリケーションを削除する前に

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、再インストールする場合、上書きインストールを推奨するアプリケーションもあります。削除できないアプリケーションもありますので、必ずアプリケーションのマニュアルをお読みください。

CD-ROM をセットするドライブ名を確認してください

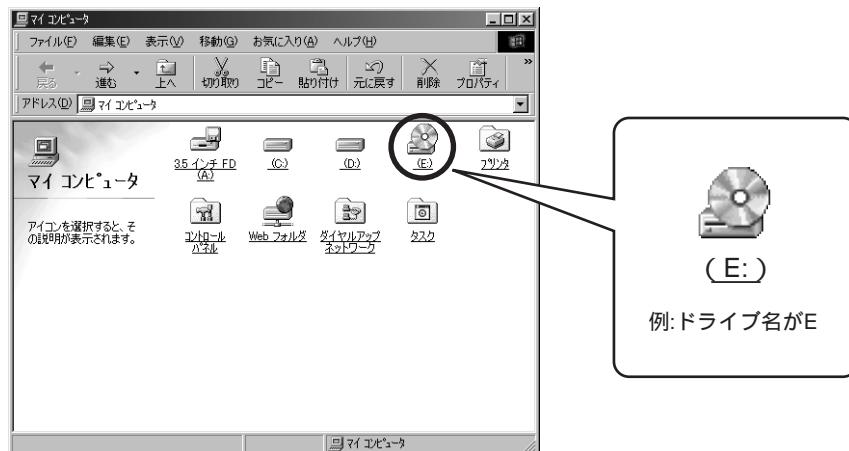
CD-ROM をセットするドライブ名はお使いの機種、状況により異なります。CD-ROM のファイルを実行するときに、CD-ROM をセットするドライブ名を入力する必要があります。作業を始める前に、お客様がお使いのCD-ROM をセットするドライブ名を確認してください。

なお、ご購入時のCD-ROM ドライブ名（またはCD-R/RW ドライブ名、DVD-ROM ドライブ名）はEです（本マニュアルではEとして説明しています）。

POINT

「マイコンピュータ」でドライブ名を確認する

CD-ROMをセットするドライブ名がわからない場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」をクリックして確認してください。「マイコンピュータ」ウィンドウの下にある（ ）の中に入っている文字がCD-ROMをセットするドライブ名です。



（画面は機種や状況により異なります）

添付のアプリケーションをインストールする

このパソコンには、あらかじめたくさんのおすすめのアプリケーションがインストールされていますが、次のような場合には、パソコン添付の「アプリケーションCD」や専用ディスクからアプリケーションをインストールする必要があります。

- ・ご購入時にはインストールされていないアプリケーションをお使いになる場合
- ・ご購入時にあらかじめインストールされていたアプリケーションを削除し、もう一度使いたい場合
- ・アプリケーションの動きがおかしい場合

ここでは、「アプリケーションCD」からインストールする方法を説明します。専用ディスクからインストールする方法は、各アプリケーションのインストール方法が説明されたマニュアルなどをご覧ください。インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

「ライブラリをアップデートする」(▶ P.119)

「アプリケーションCD」に収録されているアプリケーションのインストール方法は次のとおりです。

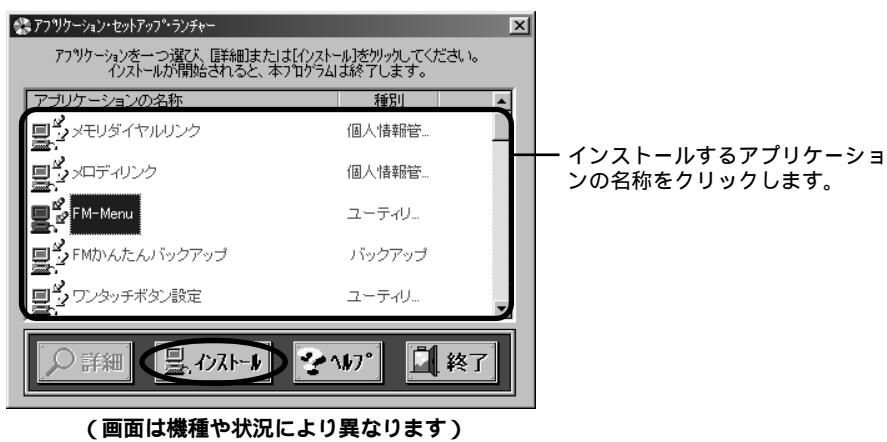
POINT

「アプリケーションCD」の内容一覧

「アプリケーションCD」の中にある、「indexcd.htm」というファイルをクリックすると、「アプリケーションCD」の内容一覧をご覧になれます。

- 1 「アプリケーションCD」をセットします。
- 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
e:¥apisetup.exe

- 4 「アプリケーションの名称」欄から、インストールするアプリケーションの名称をクリックし、「インストール」をクリックします。
アプリケーションのインストールが始まります。



このあとのインストール手順は、各アプリケーションごとに違います。それぞれのマニュアルや、インストール時に表示される画面のメッセージに従って、インストールを進めてください。インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

「ライブラリをアップデートする」(▶ P.119)

重要

MF4/600R, MF4/45Dに「ワンタッチボタン設定」を再度インストールする場合

MF4/600R, MF4/45Dにおいて、「ワンタッチボタン設定」をいったん削除し、再度インストールする場合は、次の手順に従ってください。

- ①「アプリケーション CD1」から「ワンタッチボタン設定」をインストールします。
- ②「アプリケーション CD1」を取り出します。
- ③「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットします。
- 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
- 「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。
e:¥data¥btndrnd¥btncopy.bat
- 「OK」をクリックします。
- 「変更モジュール」がインストールされます。

MF4/600R, MF4/45Dにおいて、「アプリケーション CD」から「ワンタッチボタン設定」を再度インストールしたあとは、必ず「変更モジュール」をインストールしてください。「変更モジュール」がインストールされないと、ワンタッチボタンは正しく動作しません。

買ってきたアプリケーションをインストールする

買ってきたアプリケーションを使うには、ほとんどの場合インストールが必要になります。

CD-ROM をセットすると自動でインストール作業が始まるものや、Windows 98 の「アプリケーションの追加と削除」機能を使ってインストールするものがあります。

インストールする際には、アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

インストールが終わったら、ライブラリのアップデートを行ってください。

「ライブラリをアップデートする」(▶ P.119)

POINT

「バージョンの競合」ダイアログボックスが表示された場合は

インストール中、「バージョンの競合」ダイアログボックスが表示される場合があります。

その場合は、表示されたメッセージの内容をよくお読みになり、インストール元の媒体に入っているファイルがインストールされるように、「はい」または「いいえ」を選んでください。

セットアップ画面のまま操作できなくなった場合は

インストール中、セットアップ画面でインストールとは関係のないダイアログボックスが表示され、操作できなくなる場合があります。その場合、[Alt] を押しながら [Tab] を押し、「セットアップが完了しました。」というメッセージを前面に表示させてください。

インストールは中断しないでください

ファイルのコピー中に「キャンセル」などをクリックすると、一部のファイルのみがコピーされ、アプリケーションは使えないだけでなく、ハードディスクの空き領域が減ってしまう場合があります。ファイルのコピー中は、中断しないことをお勧めします。

インストール終了後の注意

アプリケーションを個別にインストールしたあと、タスクバーに余分なボタンが残る場合があります。この場合は、そのボタンをクリックすると、ボタンが消えます。

FM-Menu やワンタッチボタン設定に登録されているアプリケーションについて

FM-Menu やワンタッチボタン設定に登録されているアプリケーションを再インストールすると、そのアプリケーションは FM-Menu やワンタッチボタン設定から起動できなくなる場合があります。その場合、インストール後、FM-Menu やワンタッチボタン設定のボタンを設定し直してください。

ワンタッチボタン設定をお使いの方へ

ワンタッチボタン設定自体を再インストールした場合は、ボタンをあらためて設定する必要があります。

ワンタッチボタンの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」をご覧ください。

買ってきたアプリケーションはドライバのアップデートが必要な場合があります

購入して何年か経つとドライバ類のバージョンが古くなり、それが原因でアプリケーションが正常に動作しない場合があります。買ってきたアプリケーションをインストールするときは、必要に応じてドライバ類をバージョンアップしてください。なお、ドライバが変更された場合には、随時最新版が富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmworld.net>) に用意されています。

ライブラリをアップデートする

アプリケーションをインストールしたあとは、次の手順に従って、ライブラリのアップデートを行ってください。

- 1 起動中のアプリケーションをすべて終了します。
スクリーンセーバーを「なし」に設定します。
タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションも終了します。
スクリーンセーバーの設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。
- 2 「リカバリ CD-ROM 2/2」をセットします。
- 3 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。
「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「名前」に次のように入力します。大文字でも小文字でもかまいません。
e:¥libupd¥speu.exe
- 5 「OK」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

コピー中を示す画面が消えたあと、設定を有効にするため、パソコンを再起動します。

- 6 「スタート」ボタン 「Windows の終了」の順にクリックします。
- 7 「再起動する」をクリックし、「OK」をクリックします。
パソコンが再起動します。

次の注意を読んでから削除してください。

アプリケーションを削除するときの注意

アプリケーションを削除する前に

削除したアプリケーションは設定内容なども消えてしまうため、再インストールし、設定し直さないかぎり元に戻すことはできません。削除する前に、お使いのアプリケーションのマニュアルをご覧になり、設定や情報を保存できるかどうか確認し、必要に応じて保存してください。

アプリケーションを削除する方法は、アプリケーションにより異なります。また、上書きインストールを推奨するアプリケーションや削除できないアプリケーションもありますので、再インストールする場合は、必ずアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

起動しているアプリケーションはすべて終了してください

他のアプリケーションが起動していると、エラーが発生する場合があります。アプリケーションの削除をする前に、次の作業を行ってください。

- ・起動しているアプリケーションをすべて終了する
 - ・タスクバーに常駐するタイプのアプリケーションをすべて終了する
 - ・スクリーンセーバーを「なし」に設定する
- 設定方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

共有ファイルは削除しない

共有ファイルは削除しないことをお勧めします。

アプリケーションの削除中に、「共有ファイルを削除しますか？」というメッセージが表示されることがあります。共有ファイルを削除すると、インストールされている他のアプリケーションが影響を受け正しく動作しなくなる場合があります。

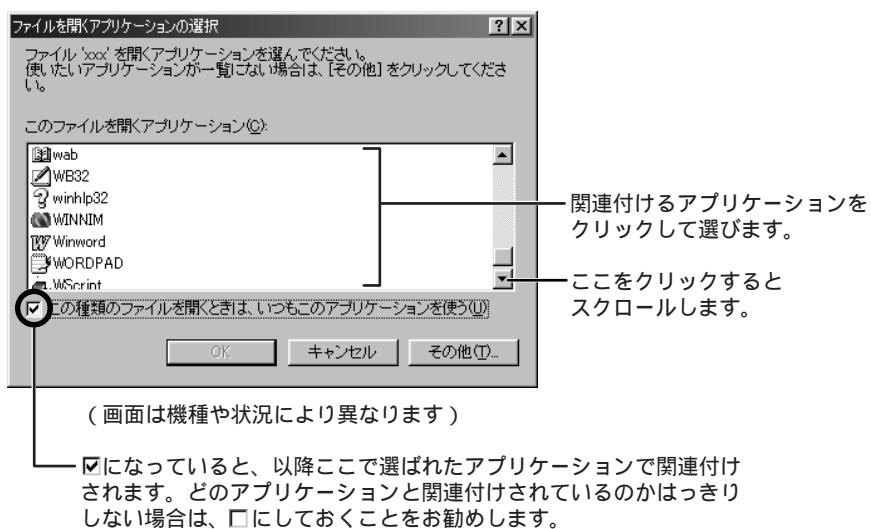
Data Access Objects (DAO)について

「アプリケーションの追加と削除」の一覧に表示されている、Data Access Objects (DAO) 3.0 および Data Access Objects (DAO) 3.5 はさまざまなアプリケーションで使用しています。削除しないことをお勧めします。

アプリケーションの削除後の注意

特定のファイルとアプリケーションが関連付けされている（特定のファイルを指定すると、自動的にそのファイルを扱えるアプリケーションが起動する）場合、そのアプリケーションを削除すると、関連付けの設定も解除されます。次の方法で新たに関連付けを設定できます。

1 関連付けが解除されたファイルをクリックします。



2 「OK」をクリックします。

POINT

「プログラム開始エラー！」と表示される場合

これはアプリケーションを削除したにも関わらず、スタートアップにそのアプリケーションのショートカットが登録されたままになっているために発生します。次の手順に従って、スタートアップの該当するショートカットを削除してください。

「スタート」ボタンを右クリックし、表示されたメニューの「開く」をクリックします。

「スタートメニュー」ウィンドウが表示されます。

「プログラム」をクリックします。

「プログラム」ウィンドウが表示されます。

 (スタートアップ) をクリックします。

「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションの一覧が表示されます。

削除したいアプリケーションのアイコンをデスクトップの  (ごみ箱) へドラッグします。

「ファイルの削除の確認」ダイアログボックスが表示されます。

「はい」をクリックします。

アプリケーションが「スタートアップ」フォルダから削除されます。

「スタートアップ」フォルダに登録されているアプリケーションを削除しても、ショートカットが削除されるだけなので、本来のアプリケーションは削除されません。

「スタートアップ」ウィンドウの  をクリックします。

「スタートアップ」ウィンドウが閉じます。

アプリケーションを削除する

アプリケーションを削除するには、次の 2 つの方法があります。

- ・アンインストール機能を使う
- ・「アプリケーションの追加と削除」機能を使う

アンインストール機能を使う

Windows 98 に対応したアプリケーションには、アンインストール機能（アプリケーションを削除する機能）が用意されているものがあります。各アプリケーションによって操作方法が違います。

詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

「アプリケーションの追加と削除」機能を使う

「コントロールパネル」にある「アプリケーションの追加と削除」機能で、アプリケーションを削除できます。削除方法は次のとおりです。

POINT

インストールディスクを要求されたら

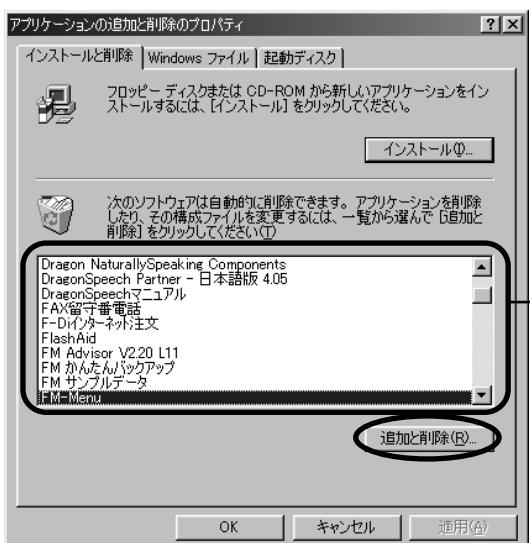
アプリケーションによっては、削除するときにインストールディスクを要求される場合があります。メッセージに従い、必要なものを用意してください。

- 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 2  (アプリケーションの追加と削除) をクリックします。

- 3 削除したいアプリケーションをクリックし、「追加と削除」をクリックします。



一覧より削除するアプリケーションをクリックします。

- 4 画面の指示に従ってアプリケーションを削除します。

アプリケーションの削除が終了したら、次の手順に進みます。

POINT

共有ファイルについてメッセージが表示されたら

アプリケーションを削除しているとき、「共有ファイルも削除しますか？」というようなメッセージが表示される場合があります。削除すると他のアプリケーションを起動できなくなる場合がありますので、削除しないことをお勧めします。

「いくつかのファイルは削除されませんでした」というメッセージが表示されたら

上のようなメッセージが表示されても、削除が完了していれば問題ありません。

- 5 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されている場合は、「OK」をクリックします。
- 6 「コントロールパネル」ウィンドウの  をクリックします。
「コントロールパネル」ウィンドウが閉じます。

「アプリケーションの追加と削除」機能で削除できないアプリケーションについては、アプリケーションのマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

重要

OASYS ビューアは削除しないことをお勧めします

OASYS ビューアを「アプリケーションの追加と削除」機能により削除すると、次の問題が生じます。ご注意ください。

- ・OASYS V7 が正常に動作しない
- ・次の操作で OASYS ビューアが起動するが正常に動作しない
「スタート」ボタン 「プログラム」 「OASYS V7」 「OASYS ビューア」の順にクリックする
なお、OASYS ビューアを削除したあとに、再び OASYS V7 や OASYS ビューアを使いになりたい場合は、いったん OASYS V7 を削除して、再度インストールしてください。

第6章

それでも解決できないときは

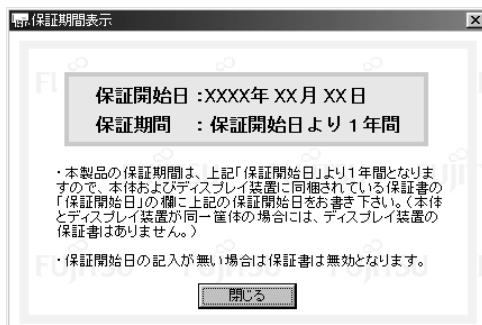
ここでは、どうしても解決策を見つけられなかつたときに、ご利用いただきたいサポートサービスを紹介しています。

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 修理サービスについて | 126 |
| 2. 電話相談について | 127 |

保証期間について

保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。Windows 98 が起動する場合、次の手順でこのパソコンの保証期間を確認できます。表示される保証開始日を保証書に必ずご記入ください。保証書に保証開始日の記入がないと、保証期間内であっても有償修理となります。

1 デスクトップの[保証期間]をクリックします。



(画面は機種や状況により異なります)

修理を依頼される前に

パソコンを修理に出したとき、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、ファイルなどが何も入っていない状態になってしまう場合があります。大切なファイルやデータは修理に出される前に必ずバックアップしておいてください。

また、添付の[◎]「リカバリ CD-ROM」を使って、お客様ご自身でこのパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。修理を依頼される前に、一度「第3章 パソコンをふりだしにもどす」をご覧になり、パソコンをご購入時の状態に戻してみてください。問題が解決する場合があります。

修理の依頼先については、[□]『富士通パソポート ご案内』をご覧ください。

お問い合わせをする前に

巻末のトラブルチェックシートをご記入のうえ、お問い合わせください。トラブルチェックシートは、お客様からのお電話を受けるオペレーターが素早く対応するために必要な情報を記入していただくシートです。下の説明を参考にして、できるだけ詳しくお書きください。トラブルチェックシートは巻末にあります。

また、パソコンを操作していただく場合もありますので、なるべくパソコン本体の近くで電話をおかけください。

お問い合わせ先については、『富士通パソコンポート ご案内』をご覧ください。なお、電話番号はお間違いのないようにお確かめのうえ、おかげくださいるようお願ひいたします。

トラブルチェックシート				
記入方法は「お問い合わせをする前に」(☞P.127)をご覧ください。				
お使いのパソコンの機種名は?		品名: <input type="text"/> FMV- <input type="text"/> () 型名: <input type="text"/> FMV <input type="text"/> モデル: <input type="text"/> Office 2000 Personal・一太郎・OASYS 購入日: <input type="text"/> 購入店: <input type="text"/>	保証書をご覧になりご記入ください。	
メモリは増設しましたか?	<input type="radio"/> していない <input type="radio"/> した (メーカー: <input type="text"/> 容量: <input type="text"/> MB)			増設、接続している場合ご記入ください。
お使いのプリンタは?	種類: <input type="text"/>	型番号: <input type="text"/>	メーカー: <input type="text"/>	
その他のオプション機器	品名: <input type="text"/>	型番号: <input type="text"/>	メーカー: <input type="text"/>	
お使いのアプリケーションは?	アプリケーション名: <input type="text"/>	バージョン/レベル: <input type="text"/>	メーカー: <input type="text"/>	ご自分でアプリケーションをインストールしている場合ご記入ください。
（あともう一度自分でインストールしたアプリケーションを記入してください）				
トラブル状況				できるだけ詳しく正確にご記入ください。
トラブルの内容は?				
何をしているときに起こりましたか?				
エラーメッセージは表示されましたか? その内容は何ですか?				
以前は問題なく動作していましたか?	<input type="radio"/> 以前は動作した <input type="radio"/> 今回初めて試した			<input type="radio"/> 前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか?	<input type="radio"/> マニュアル名: <input type="text"/> <input type="radio"/> マニュアル番号: <input type="text"/>			
<small>* 品名、型名については、保証書をご覧ください。 原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。</small>				

アプリケーションに関するお問い合わせ

お使いになっているアプリケーションに関するお問い合わせについては、本書巻末の「お問い合わせ先一覧」をご覧ください。

索引

記号

- 1-2-3 2000 76
「いくつかのファイルは削除されませんでした」
というメッセージ 123

B

- Bookshelf Basic 70

C

- CD-ROM 39
青い画面 39

D

- Data Access Objects (DAO) 120

F

- FMV 診断 17
FM 一発修正 40
FM かんたんバックアップ 102
復元 107
FM かんたんバックアップ / インターネット設定 105
FM かんたんバックアップ / データ 103

G

- GAMEPACK2001 97

I

- i-Panel 32
②が点滅 43
①が点滅 32
→が点滅 42
バッテリ残量表示の点滅 43

O

- OASYS 79
Office 2000 Personal 65

S

- Safe モード
起動した 40, 41

W

- Windows
ヘルプ 16
Windows 98
CD-ROM が必要になった 44
起動しない 22
強制的に再起動 25
セットアップ 64
World Tour Golf 97

ア

- アプリケーション 24
インストール 113
強制終了 24
削除 120
自動起動 29
アプリケーション CD 49
アプリケーション一覧 49
アプリケーションの追加と削除機能 122
アンインストール 120
アンインストール機能 122

イ

- 一太郎 10 71
インストール (アプリケーション) 49, 113

エ

- エラーメッセージ 22

オ

- お父さんのための釣り 97

力

- 画面 30
FMV サービスチャンネル 38
青い画面 39
何も表示されない 31
真っ暗になった 30
乱れる 33

キ

- キーボード 26
Windows の終了 27
使えない 26
共有ファイル 120

ク

クイックポイント	27
動かない	27
使えない	27

サ

再起動	25
削除(アプリケーション)	120

シ

周辺機器

取り付けたら動かなくなった	23
修理サービス	126
状態表示LCD	32
②が点滅	43
①が点滅	32
→が点滅	42
バッテリ残量の点滅	43
省電力機能	31

ス

スキャンディスク	25
スタンバイ機能	31

セ

ゼンリン電子地図帳Z	88
------------	----

テ

ディスプレイ	30
青い画面	39
デバイスドライバの更新	35
何も表示されない	31
真っ暗になった	30
乱れる	33
モデル名	34
デバイスドライバの削除	37
電源	22
エラーメッセージ	22
入らない	20
電話相談	127

ト

ドライバ	47
更新	46

ハ

バージョンの競合	118
ハードディスクの空き領域	113
パソコン	
熱い	42, 43
動かない	10
調子が良くない	10
冷たい	42
バックアップ	52, 102
バッテリ	
充電されない	42

フ

復元	107
富士通パソコンホームページ FM WORLD	46
筆ぐるめ	94
フラットポイント	27
動かない	27
使えない	27

ホ

ポインタ	
動かない	27
保証期間	126

マ

マウス	26
使えない	26, 27
マウスポインタ	
動かない	26
豆知識	16

ユ

ユーザーズガイド	
Q&A	11
キーワード	13

ラ

ライブラリのアップデート	98, 119
--------------	---------

リ

リカバリ	
中断される	56
メニューが表示されない	56
リカバリ CD-ROM	57
実行後に行うこと (OASYS モデル)	79
実行後に行うこと (Office 2000 Personal モデル)	65
実行後に行うこと (一太郎モデル)	71
動作環境	54
リカバリ CD-ROM の実行 (MC4/45C を除く)	57
リカバリ CD-ROM の実行 (MC4/45Cのみ)	61
リストア	107
リソース不足	28
リフレッシュレート	
設定	37

ワ

ワントッチボタン	29
アプリケーションが起動できない	44

トラブルチェックシート

記入方法は「お問い合わせをする前に」(▶ P.127)をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は？	品名 [*] : FMV- () 型名: FMV () モデル: ・Office 2000 Personal ・一太郎 ・OASYS ・ワープロなし		
	購入日:	購入店:	
メモリは増設しましたか？	・していない ・した (メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは？	種類	型番号	メーカー
その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

・トラブル状況

トラブルの内容は？	
何をしているときに起こりましたか？	
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は何ですか？	
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した ・前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ・マニュアル番号:

* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

トラブルチェックシート

記入方法は「お問い合わせをする前に」(▶ P.127)をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は？	品名 [*] : FMV- () 型名: FMV () モデル: ・Office 2000 Personal ・一太郎 ・OASYS ・ワープロなし		
	購入日:	購入店:	
メモリは増設しましたか？	・していない ・した (メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは？	種類	型番号	メーカー
その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

・トラブル状況

トラブルの内容は？	
何をしているときに起こりましたか？	
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は何ですか？	
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した ・前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ・マニュアル番号:

* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

トラブルチェックシート

記入方法は「お問い合わせをする前に」(▶ P.127)をご覧ください。

お使いのパソコンの機種名は？	品名 [*] : FMV- () 型名: FMV () モデル: ・Office 2000 Personal ・一太郎 ・OASYS ・ワープロなし		
	購入日:	購入店:	
メモリは増設しましたか？	・していない ・した (メーカー: 容量: MB)		
お使いのプリンタは？	種類	型番号	メーカー
その他のオプション機器	品名	型番号	メーカー
お使いのアプリケーションは？ (あとから自分でインストールしたアプリケーションを記入してください)	アプリケーション名	バージョン/レベル	メーカー

・トラブル状況

トラブルの内容は？	
何をしているときに起こりましたか？	
エラーメッセージは表示されましたか？ その内容は何ですか？	
以前は問題なく動作していましたか？	・以前は動作した ・今回初めて試した ・前から動作しない
どのマニュアルをみて操作していますか？	・マニュアル名: ・マニュアル番号:

* 品名、型名については、保証書をご覧ください。

原因と思われるものの提供会社をよくご確認のうえ、まずその提供元にお問い合わせください。

トラブル解決Q & A

B5FH-0021-02-00

発 行 日 2000年6月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

無断転載を禁じます。

落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

（ア）0006-1

本パソコンに添付されているアプリケーションの内容については、次の連絡先にお問い合わせください。
電話番号、FAX番号などはお間違いないよう、お確かめのうえおかけくださるようお願いいたします。
なお、お使いの機種やモデルにより、添付されているアプリケーションは異なります。

Microsoft® Office 2000 Personal
マイクロソフト株式会社
スタンダードサポート（無償サポート）
9:30～12:00、13:00～19:00
(年末年始、土日、祝日、マイクロソフト休業日を除く)
電話：03-5354-4500（東京） 06-6245-8490（大阪）

一太郎 10・花子 10 パック
株式会社ジャストシステム
ジャストシステムサポートセンター
10:00～12:00、13:00～19:00
(土日、祝日、ジャストシステム特別休日を除く)
電話：03-5412-8205（東京） 06-6886-8205（大阪）

Lotus 1-2-3 2000
ロータス株式会社 ロータスカスタマーサポート
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-5496-0892

ロータス ノーツ
ロータス株式会社 ロータスカスタマーサポート
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-5496-8955

**はじめよう！インターネット（@nifty）
(無料体験付)**
ニフティ株式会社 @nifty サービスセンター
9:00～21:00（ビルの電源工事などによりお休みさせていただく場合があります）
・入会 / @nifty サービス内容案内
電話：0120-816-042
(携帯・PHS・海外の場合：03-5444-2902)
・テクニカルサポート
電話：0120-818-275
(携帯・PHS・海外の場合：03-5753-2373)
E-mail : feedback@nifty.com

AOL5.0 for Windows
AOL ジャパン株式会社
AOL メンバーサポートセンター
9:00～21:00（毎日）
電話：03-5331-7400

DION かんたんインターネット 3.0
第二電電株式会社 DDI カスタマーサービスセンター
9:00～21:00（毎日）
・サービス内容について
電話：0077-7192（通話料無料）
・接続・設定等について
電話：0077-20227（全国一律1分10円）
上記につながらない場合は
03-5351-9333（有料）
E-mail : support@dion.ne.jp

ODN オンライン登録ソフトウェア
日本テレコム株式会社 ODN サポートセンター
9:00～21:00（平日） 9:00～18:00（土日、祝日）
電話：0088-86（通話料無料）
FAX：0088-22-8850
E-mail : odn-support@odn.ad.jp

Hatch inside
インターネットナンバー株式会社
ハッチ事業本部 サポートグループ
10:00～13:00、14:00～19:00（土日、祝日を除く）
電話：03-3348-1660 FAX：03-3348-1681
E-mail : support@hatch.co.jp

コペルニックライト
日本テクノ・ラボ株式会社 SI 技術部
9:00～18:00
電話：03-3639-5988 FAX：03-3639-5865
E-mail : support@ntl.co.jp

10円メールマスター Ver.2
マスター・ネット株式会社 会員サポートダイヤル
10:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：0120-526-900、03-5381-4500 FAX：03-5381-4511
E-mail : support@mnx.ne.jp

辞書＆検索ソフトシリーズ スーパー統合辞書 2000
・CDView 検索ソフトの操作について
富士通株式会社
FM インフォメーションサービス
9:00～17:00（毎月の最終日を除く）
電話：0120-89-4321
・広辞苑第五版の内容について
株式会社岩波書店 電子出版部
13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-5210-4082
・新英和・和英中辞典の内容について
株式会社研究社
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-3288-7711
・漢字源の内容について
株式会社学習研究社 メディア開発事業部
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-3493-3286
・現代用語の基礎知識 2000 の内容について
株式会社自由国民社 辞典編集部
9:30～12:30、13:30～17:30（土日、祝日を除く）
電話：03-3543-5545

ゼンリン電子地図帳 Z [zi:] for FUJITSU
株式会社ゼンリン ユーザーサポートセンター
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-5259-5064 FAX：03-5259-5073
E-mail : webmaster@zenrin.co.jp

乗換案内 時刻表対応版
ジヨルダン株式会社 業務部
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
電話：03-5389-1712 FAX：03-3361-1576
E-mail : norikae@jorudan.co.jp

筆ぐるめ Ver.7.0
富士ソフトABC株式会社 インフォメーションセンター
9:30～12:00、13:00～17:00（土日、祝日を除く）
(土日、祝日、及び弊社休業日を除く)
電話：03-5600-2551 FAX：03-3634-1322
E-mail : users@fsi.co.jp

GAMEPACK2001S
ダットジャパン株式会社 ユーザサポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
(土日、祝日、年末年始を除く)
電話 : 011-716-5310 FAX : 011-716-5350
E-mail : support@datt.co.jp

お父さんのための囲碁 3 FMV
お父さんのための釣り - バス釣り編 - FMV
株式会社アンバランス ユーザーサポート
13:00 ~ 18:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5283-3625 FAX : 03-5283-3665
E-mail : support@unbalance.co.jp

World Tour Golf 2000 Limited Edition - ラスベガス
株式会社トワイライトエクスプレス サポート部
13:00 ~ 16:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5979-7496 FAX : 03-5979-7497
E-mail : te@twilight.co.jp

柿木将棋 Light
株式会社アスキー ゲームユーザーサポート
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-5351-8499, 03-5433-7152

SANRIO TINY PARK VOL.4、
サンリオアクセサリー
株式会社サンリオ ユーザーサポート係り
10:00 ~ 13:00、14:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3779-8097 FAX : 03-3779-8183
E-mail : cd-rom@sanrio.co.jp

Jet-Audio Player
株式会社ノバック ユーザサポートデスク
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3817-0938 FAX : 03-3817-0823
(宛て先に「ユーザサポートデスク宛」と記入してください)
E-mail : users@novac.co.jp

てきぱき家計簿マム 2Plus/2000
テクニカルソフト株式会社 サポートセンター
10:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3564-6370 (東京) 06-6633-1162 (大阪)
086-245-4770 (岡山)
FAX : 086-244-6010
E-mail : support@softnet.co.jp

眼の助 Version2.0 for FUJITSU
株式会社富士通東北海道システムエンジニアリング
システム部第一システム課
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00
(土日、祝日、1月20日、12月30日 ~ 31日、1月1日 ~
3日除く)
電話 : 0155-21-6570 FAX : 0155-21-6562
E-mail : gansuke@feh.se.fujitsu.co.jp

VirusScan for Windows 95/98
日本ネットワークアソシエイツ株式会社
テクニカルサポートセンター
9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土日、祝日を除く)
電話 : 03-3379-7770

VirtualCD2
住友金属システム開発株式会社 サポートセンター
10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:30
(土日、祝日、年末年始を除く)
電話 : 03-5476-9802 FAX : 03-5476-9886
E-mail : vd-info@ssd.co.jp

MotionDV STUDIO
松下電器産業株式会社 AVC 社お客様ご相談センター
9:00 ~ 20:00 年中無休
電話 : 0120-878-365

Adobe® Acrobat® Reader 4.05
体験版 CD-ROM
RealPlayer™
RealJukebox™
各ソフトウェア提供会社様より無償で提供されている
製品のため、ユーザーサポートはございません。ご了
承ください。

その他のアプリケーションや、FM シリーズ
の技術的なご質問・ご相談
(添付の「パソコン FM シリーズサポート & サービ
ス 富士通パソコンご案内」をご覧ください。)
FM インフォメーションサービス
電話 : 0120-89-4321

有償サポートについて
ソフトウェアのお問い合わせ先の中には、サポートを有
償としている場合がありますので、ご了承ください。

本ソフトウェア製品の中には第三者のソフトウェア製品
が含まれています。お客様の本ソフトウェア製品の使用
開始については、お客様が弊社の「ご使用条件」に同意
された時点とし、第三者のソフトウェア製品についても
同時に使用開始とさせていただきます。
なお、第三者のソフトウェアについては、製品の中に特
に記載された契約条件がある場合には、その契約条件に
従い取り扱われるものとします。



<http://www.fmworld.net/azby>

F M V ユーザー専用ホームページ アズビィクラブ

FUJITSU



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618876988